

ロータリーの友

Rotary

JAPAN

www.rotary-no-tomo.jp

12

2024

December

疾病予防と治療月間

地域社会の

疾病予防と治療に取り組むには

PICK OUT PROJECT

END POLIO NOW



2024年12月15日までにご登録・お支払いいただくと、割引料金が適用されます。

convention.rotary.org

つながりを築く

可能性を解き放つ

インスピレーションを
呼び起こす



ロータリー国際大会
ロータリーのマジックがいっぱい
2025年6月21日～25日 カルガリー（カナダ）



CONTENTS

12 月は 疾病予防と治療月間

RI | 会長メッセージ 4

RI 会長 ステファニー A. アーチック

特集 疾病予防と治療月間 7

地域社会の疾病予防と治療に 取り組むには

日本の地域医療の今

益田西 RC 松本祐二

地域社会で取り組む

下呂 RC 大塚正議／奄美中央 RC

地域医療に従事する医師を支援

元グローバル補助金奨学生

国立精神・神経医療研究センター認知行動療養センター長

精神科医 久我弘典

PICK OUT PROJECT 16

END POLIO NOW

ポリオ根絶活動特別編 18

「Buzz」を走らせ続けよう

ROTARY 12 月号から

私のロータリーのマジック ② 20

バギオ基金 26

継続は力 日比を紡ぐ —— 支援は 45 年

(一財)比国育英会バギオ基金副会長 斉藤 実

ロータリー日本財団 28

令和 5 年度事業報告

(公財)ロータリー日本財団理事長 千 玄室

よねやまだより 32

Campus & Diary ②

ネシプハン アルマン

地区大会略報 I 38

第 2630 地区／第 2690 地区／第 2500 地区／第 2830 地区

ELEVATE ROTARACT 40

京都洛中ローターアクトクラブ

NEW GENERATION 41

ローターアクター 高橋優太／ローターアクター 榊原 慧

- 6 ● ロータリーとは
- 34 ● ROTARY AT WORK
- 39 ● 日台ロータリー親善会議開催のお知らせ
- 42 ● パズル de ロータリー／詰め将棋
- 43 ● エバンストン便り
- 45 ● 財団管理委員長からのメッセージ RI
- 2025 年国際大会 RI
- 46 ● 2025 - 26 年度『ロータリーの友』表紙を飾る絵大募集！／パズルの答え／詰め将棋の答え／内外よろず案内
- 48 ● お知らせ 新ロータリー衛星クラブ／クラブ名称変更／『友』誌で購読数変更についてお願い／地区別クラブ数・会員数一覧表／『友』1 月号主要記事予定
- 49 ● 日本ロータリー分布図／奥付
- 50 ● 投稿規定
- 51 ● 「ロータリー俳壇・歌壇・柳壇」作品募集

● 本誌中の RI は国際ロータリー、RC はロータリークラブ、RAC はローターアクトクラブ、IAC はインターアクトクラブの略です。
● 縦組みの目次は、反対側の表紙を開いたページにあります。● 本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。
● 公式ロゴ、誇りのシンボル、簡易公式ロゴ、および ROTARY は、国際ロータリーが保有する商標であり、ライセンスに基づいて使用されています。



With heart and mind

To adapt, as laid out in Rotary's Action Plan, we must occasionally step out of our comfort zone and try something new. Here are two examples of clubs that adapted — one with heart and one through critical thinking and strategy.

The Rotary Club of Chandigarh Mid Town, India, led with heart earlier this year. To engage members and grow membership, Club President Nitin Kapur personally called every former member of the club and invited them to a gathering billed as an alumni meetup.

Eight former members attended, and the results were stupendous. The visitors had a chance to connect once more — not only with current members but with the sense of camaraderie and belonging that membership gave them. By the end of the evening, the club welcomed six of the former members back into the Rotary family.

Club President Kapur showed courage when he reached out to the alumni. Not only did he adapt and try something new but he had the strength of character to show the club's alumni how much they still meant to the family of Rotary. That bravery paid off.

People want to feel needed and appreciated. People want to feel that they belong. And they might never feel that way if we don't have the courage to tell them.

Meanwhile, the Rotary Club of Seoul-Hansoo, Korea, has been experimenting with different club models to great effect. Over the past four years, Seoul-Hansoo has created and maintained four satellite clubs — a service club, an interest-based club for musicians, a cause-based club that mentors professionals, and a club for college students.

These satellite clubs are part of a five-year plan the

Seoul-Hansoo club implemented to increase membership through innovation.

What's the secret to founding and maintaining so many satellite clubs? Membership between Seoul-Hansoo and its satellite clubs is fluid and synergistic. Many members of the satellite clubs attend the sponsor club's meetings. And many of the sponsor club's members participate in the satellite clubs.

Additionally, the focus of each satellite club is no accident. Each one appeals to different interests of people in the sponsor club and in the community, attracting existing and potential members. This is an excellent strategy to both retain and attract members because it offers flexibility. If someone is interested in joining but they can't make it to the sponsor club's meetings, they have plenty of options to choose from.

These are just two examples of how we can adapt with our hearts and minds. Every club is different, so I encourage you to reach out to members of your club and of the community around you. Ask them about the club experience and what you can do to improve.

Talk to enough people and you might find ways that you can adapt and spark The Magic of Rotary in your club.

For resources on engaging and growing membership, visit rotary.org/membership.

STEPHANIE A. URCHICK
President, Rotary International

PRESIDENT'S MESSAGE

RI会長メッセージ

 指定記事

心と頭で適応力を高める

ロータリーの行動計画に示されているように、「適応」するためには、これまでの方法から一歩踏み出して、新しいことにチャレンジする必要があります。ここに適応力を示した二つのクラブの例をご紹介します。一つは「心」、もう一つは「クリティカルシンキング（批判的思考：物事の本質を見極め、論理的に思考すること）と戦略」で適応したクラブです。

インドのチャンディーガル・ミッドタウン・ロータリークラブ（RC）は今年初め、「心」を大切に行動を起こしました。会員の参加を促し、会員基盤を強化するため、クラブ会長のニキン・カプールさんは、退会した全ての会員に直接電話をかけ、元クラブ会員の同窓会に招待しました。

会には呼びかけに応じた8人が出席するという、素晴らしい結果となりました。これらの元会員は、現会員とつながることができただけでなく、会員同士の仲間意識や帰属意識を再び感じることができました。その夜の終わりまでに、クラブは元会員のうち6人を再び、ロータリーファミリーに迎え入れることができたのです。

勇気を出して元会員に働きかけたカプールさんは、適応力をもって新しいことを試ただけでなく、ロータリーファミリーにとって今でも大切な存在であると、元会員に知ってもらうことに成功しました。勇気を出したことが、成果につながりました。

人は誰でも自分が必要とされ、大切にされていると感じたいものです。そして、帰属意識を求めています。このように感じてもらうには、私たちが勇気を持ってそれを伝える必要があるのです。

さて、韓国のソウル・ハンスRCは、異なるモデルのクラブづくりを試みて、より大きな効果を得ました。過去4年間、このクラブは四つの衛星クラブ（奉仕クラブ、音楽

愛好家のためのクラブ、職業人へのメンタリングを行う分野特化型クラブ、大学生のためのクラブ）を結成・維持してきました。

これらの衛星クラブは、イノベーションを通じて会員数を増やすため、このクラブが実施した5カ年計画の一部です。

これほど多くの衛星クラブを結成・維持できる^{ひけつ}秘訣は何なのでしょう。このクラブと衛星クラブの会員基盤は流動的で、相乗効果に満ちています。衛星クラブの多くの会員がスポンサークラブの例会に参加し、スポンサークラブの会員も衛星クラブの活動に参加しています。

さらに、各衛星クラブは特定の活動分野に特化しており、スポンサークラブ会員や地域社会の人々に異なる分野でアピールすることで現会員や入会候補者にクラブの魅力を伝えています。このような柔軟な方法は、会員の入会と維持の促進の両方にとって絶好の戦略といえます。入会に関心があっても、一般的なロータリークラブの例会では都合がつかないという人は、衛星クラブのオプションを選択できるのです。

これらは、心と頭で適応したほんの二つの例です。クラブの個性を知るために、クラブ会員や地域の人たちに働きかけてみてください。クラブでどのような体験を求めているのかに目を向け、それを基にどんな改善ができるか検討してみましょう。

多くの人たちと話すことで、クラブは適応し、「ロータリーのマジック」を実践できるでしょう。

会員増強・維持に関するリソースは、rotary.org/membership をご覧ください。

ステファニー A. アーチック

2024-25年度 国際ロータリー（RI）会長

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語って、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするロータリークラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数36,677、会員総数1,167,937人（2024年10月15日国際ロータリー公式発表）に達しています。このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

なお、世界中のロータリークラブとローターアクトクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,195、会員数83,376人（2024年9月末現在）となっています。

2024 - 25 年度会長テーマ

THE MAGIC OF ROTARY



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

疾病予防と治療



地域社会の 疾病予防と治療に 取り組むには

12月「疾病予防と治療月間」。

私たちが住む日本は、先進国の中でも高度な医療技術と制度を持つ国です。しかし、日本の地域医療には、さまざまな課題が潜んでいます。特に、医師の偏在による不足、医療資源の地域間格差は、地域住民の健康と福祉に大きな影響を及ぼしています。

今回は、地域医療の現状とその問題点に目を向け、この分野においてロータリークラブがどのように貢献できるかについて考察します。

日本の地域医療の今

先進国の中でも高度な医療技術と制度を持つ日本。しかし、地域医療の現場ではさまざまな課題に直面しています。日本の地域医療について、現状とその問題点を紹介します。

医療法人たいじん堂 松本医院院長・内科医 松本 祐二（益田西 R C）

ここ数年、新型コロナウイルス感染症の大流行で順調に延びていた日本人の平均寿命は一時的に停滞していますが、世界的な高水準は維持しています。健康寿命（健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間）も延びており、平均寿命との差は徐々に縮小傾向にあります。

生活習慣の改善や医療技術の進歩などにより疾病罹患率は下がり、発見率や治療成績は向上、認知症の有病率も低下傾向にあるという報告もあります。

医師の偏在がもたらす地域間の医療格差

では、本当に現在の日本の医療環境は恵まれているのでしょうか。厚生労働省によると、2019～22年の間に5%ほど医師は増えましたが、人口1,000人に対する医師の数は、多い所で徳島県、高知県、京都府、東京都であり、少ない所で埼玉県、茨城県、千葉県となり、西高東低と言われています。地方でも都市部には医師がいますが、同じ地域内にも大きな差があり、多くの住民が必要な医療を受けるため、長距離を移動しなければならないケースがあります。この偏在は医療格差を生み出し、地方住民の健康リスクを高めています。

世界でみると、先進国グループの経済協力開発機構（OECD）加盟国38カ国の人口1,000人当たりの医師数は、平均が3.5人（2019年OECDヘルスデータ）に対して日本は2.4人で32位（23年でも2.6）。すなわち、医師の多い都市部のトップの地域でさえ、OECD加盟

国の19年の水準に達していないのです。

医療が受けられなくなる地域が現れる！

医師の専門分野による偏在も問題です。例えば外科医、中でも食道がんや胃がん、大腸がんなど、主に腹部のがんや救急の疾患に幅広く対応する消化器外科の不足は深刻です。日本消化器外科学会の調査によると、消化器外科の手術数は年々増加していることに對し、消化器外科学会の会員数は2000年と比べて1割も減少しており、10年後には現在の4分の3、20年後には現在の半数になると予測されています。医師の働き方改革の影響が出ており、地方での医療提供が困難になっているのです。

医師の偏在について今年8月、日本医師会の松本吉郎会長が「一つの手段で解決するような『魔法の杖』は存在しない」と発言しており、地域社会を支援するわれわれロータリーも取り組むべき課題、と思われます。

日本人の死因から予防を考える

日本人の死因を見ると、悪性新生物、いわゆるがんが最も多く、次いで心疾患、老衰、脳血管疾患、肺炎、誤嚥性肺炎と続きます。死因は遺伝よりも生活習慣が関わることが多く、積極的な健康診断を行い、生活習慣の是正をすることで、病気の発症を抑えることが可能です。

がんの予防には何といても禁煙で、健康増進法が施行された2003年より以前に、ロータリーで喫煙を控えることが奨励されたのはそのためです。

全国平均寿命
男 81.09歳
女 87.14歳

健康寿命ランキング

男性			女性		
1	大分県	73.72歳	1	三重県	77.58歳
2	山梨県	73.57歳	2	山梨県	76.74歳
3	埼玉県	73.48歳	3	宮崎県	76.71歳
45	鳥取県	71.58歳	45	東京都	74.55歳
46	愛媛県	71.50歳	46	滋賀県	74.44歳
47	岩手県	71.39歳	47	京都府	73.68歳

出典：厚生労働省「健康寿命の令和元年値について」令和3年12月20日第16回健康日本21（第二次）推進専門委員会

平均寿命ランキング

男性			女性		
1	滋賀県	82.73歳	1	岡山県	88.29歳
2	長野県	82.68歳	2	滋賀県	88.26歳
3	奈良県	82.40歳	3	京都府	88.25歳
45	福島県	80.60歳	45	栃木県	86.89歳
46	秋田県	80.48歳	46	福島県	86.81歳
47	青森県	79.27歳	47	青森県	86.33歳

出典：厚生労働省「令和2年都道府県別生命表の概況」

Data



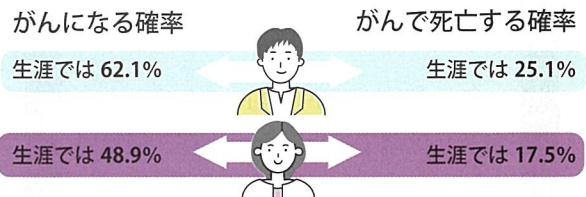
禁煙以外には検診が重要ですが、日本人のがん検診率は40～50%と欧米の70～80%を大きく下回っています。早期で限局性（病変が狭い範囲にとどまっている病型）のがんを発見できれば完全治癒の可能性も高く、積極的ながん検診の受診が有効です。そこで、企業の健康経営の増進が求められています。がんになっても、仕事を続けながら治療をすることも可能になってきています。病気の治療と仕事の両立支援をする施策も整ってきており、利用しない手はありません。

予防医学の観点から、地域住民の健康教育も欠かせません。地域住民の健康診断の受診率を高め、生活習慣病の予防に努めることが重要です。私の地元の鳥根県では、地域の医療従事者を対象とした継続的な研修プログラムを実施しています。これにより、医療従事者のスキルアップが図られ、地域医療の質が向上しました。また、地域住民との信頼関係を築くための取り組みとして、地域医療フォーラムを開催し、医療従事者と住民が直接対話できる場所を提供しています。

地域医療の発展・向上に向けて

医療の効率化と質の向上には、医療DX（デジタルトランスフォーメーション）が大きく寄与します。遠隔医療技術を活用することで、都市部の専門医と連携して地域の患者に質の高い医療を提供できます。訪問看護師が患者の家を訪問して状況報告すれば、医師は外出回数が減り、効率的な医療が展開できます。マイナンバーカード保険証と電子処方箋により、お薬手帳は不要となり、

累積罹患リスク・累積死亡リスク



国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」より作成(2020年データ)

薬の飲み合わせの確認が自動的に行われ、重複投与が避けられるようにもなります。

各地で都市部の専門医と連携し、地域の患者に対して遠隔診療を行う体制が整備されてきており、地域の医療アクセスが向上し、住民の満足度も高まっています。

歯科医の役割も非常に大きく、噛む力や飲み込みが十分にできるよう、歯の健康を維持することで、認知機能や運動機能の低下によるフレイル状態からの改善も指摘されています。このように、医師、歯科医師、薬剤師だけでなく、看護師や管理栄養士など多職種が連携し、地域住民の健康を維持していく必要があります。

日本の地域医療が直面する課題は多岐にわたりますが、私たちロータリーの会員が地域医療の現状を理解し、具体的な対策を講じることで、地域住民の健康と安心を守ることができます。今後も、「疾病の予防と治療」をテーマに、地域医療の発展に向けた取り組みを続けていきましょう。

第2690地区(鳥取・島根・岡山) 2014～15年度ガバナー

Data

医師数ランキング

厚生労働省「令和4(2022)年医師・歯科医師・薬剤師統計の概況」を基に作成

医師数
都道府県(従業地)別にみた人口1,000人対

1	徳島県	3.357
2	高知県	3.352
3	京都府	3.343
45	千葉県	2.09
46	茨城県	2.02
47	埼玉県	1.802

都道府県(従業地)別にみた15～49歳女性人口10万対

主たる診療科が産婦人科・産科の医師数

最多	鳥取県	68.4
最少	埼玉県	32.8

専門性資格産婦人科専門医

最多	徳島県	66.7
最少	埼玉県	32.4

主たる診療科が小児科の医師数

最多	鳥取県	184.8
最少	山口県	91.2

専門性資格小児科専門医

最多	鳥取県	148.5
最少	千葉県	66.1

主たる診療科が外科の医師数

都道府県(従業地)別にみた人口10万対

最多	岡山県	32.2
最少	埼玉県	15.1

専門性資格外科医

最多	岡山県	24.3
最少	新潟県	12.6

主たる診療科が脳神経外科の医師数

最多	高知県	10.9
最少	青森県	4.3

専門性資格内科医

最多	東京都	27.6
最少	青森県	8.1

地域社会で取り組む

地域社会で疾病予防と治療に取り組むには、地域の人やその他の団体などとの連携が欠かせません。これを実践しているロータリークラブを紹介します。

Case1

地域医療を守り、育てる

大塚耳鼻咽喉科医院院長・耳鼻咽喉科医 大塚 正義（下呂RC）

耳鼻咽喉科医院開業から41年、延べ160万人の患者を私は診てきました。現在、岐阜県下呂市は人口約2万9,000人。隣接する市外からも受診があります。患者の症状によっては専門科を紹介しますが、近所に紹介できる医療機関が少なく、日々医師不足を痛感しています。

医師不足は地域社会の問題

2004年から始まった新医師臨床研修制度により、研修医が研修先の病院を自由に選択できるようになったことで、地域基幹病院の医師が激減しました。当時私は下呂市医師会副会長でしたが、下呂市も例外ではありませんでした。このままでは地域医療が成立しなくなるのではないかと危機感を覚え、06年からほぼ毎年、医師会と行政で、地域医療について知ってもらおうと「地域医療フォーラム」を始めました。毎回、医療関係者を含め100～400人の参加があり、参加した一般市民のほとんどがリピーターに。「よく分かって良かったが、もっと早く知りたかった」との感想が寄せられました。

12年には市民との協力体制を構築するため、「下呂市医療ビジョン」を策定し啓発に努めましたが、残念ながら「医療は誰かが何とかしてくれる」という意識を払拭することができません。少子化が進み、医療問題が山積する中、市民が同じ土俵に立って考える仕組みを作らな



小学6年生に減塩授業を行う大塚会員

ければならないと考え、次に思い付いたのが「減塩の取り組み」です。

食事をしない人はいません。塩分の取り過ぎは誰にでも関係する身近な課題だと感じました。飛騨地域は昔から塩分摂取量が多く、下呂市の子どもの尿の塩分を測ると、必要以上の塩分を摂取していることが分かりました。全国の高血圧患者は約4,000万人、予備軍は約2,000万人。高血圧から派生する糖尿病や腎臓、心臓、脳の疾患を考えれば、塩分摂取量を幼い頃から減らすことは医療費の削減だけでなく、健康寿命の延伸、労働力の確保、そして地域の活性化につながります。住民が一丸となれる取り組みは、身近な減塩だと考えました。

減塩の取り組みを広めるため、ロータリークラブ入会

民間主導で減塩による地域活性化を成功させるには、地域社会のリーダーや有力者たちが集う、ロータリークラブの力が必要と考え、14年3月に下呂RCに入会。クラブを巻き込み減塩活動をスタート。まず現状を把握し、適切な目標を定めるために、2015～16年度から2年かけて、小学生のいる約540世帯に塩分計を無料配布し、家庭で塩分測定をできるようにしました。そして、下呂RCや商工会、栄養士会、薬剤師会、食品衛生



下呂市減塩推進委員会が小中学生に募集した減塩ポスターの審査会に参加（2024年9月19日）



減塩イベントで減塩食を試食

協会、保健所などで構成される下呂市減塩推進委員会を立ち上げ、小中学生を対象とした、減塩ポスターデザインコンクールを主催。入選作品を市内公共施設や会員の事業所などに掲示。小学6年生には減塩を学ぶ授業を実施、飲食店への減塩食提供依頼、小売店での減塩食品販売依頼なども行い、その結果、19年、下呂市は「厚生労働省・スポーツ庁主催第8回健康寿命をのぼそう！アワード」の最高賞・厚生労働大臣最優秀賞を、23年、下呂市減塩推進委員会が「清流の国ぎふ健康づくり優良活動表彰」の最優秀賞を受賞。絶えず発信し続けることの重要性を認識し、今も活動を続けています。

地域で活動するには、行政だけでなく、民間団体と協力する必要がありますが、地域の健康づくりを進める上でリーダーシップを取れるのは医療関係者です。「なぜ塩分を取り過ぎてはいけないのか」「なぜ健診を受けなくてはいけないのか」。根拠を持って地域住民に説明できるのは医師です。医師の役割として、日本医師会の倫理綱領に「営利を目的としない」とあることを、改めて医師は自覚すべきだと思います。

減塩の取り組みを始めた頃、夏に研修医や医師会の若い先生、家族を自宅に招き、地域の仲間や医院の職員と一緒に、飛騨で取れたアユや飛騨牛のバーベキューをしたり、アユ釣り、川遊び、ブルーベリー狩りなどで下呂の自然を体感してもらったりする機会を提供しました。うれしいことに参加してくれた県外出身の若い医師が県立病院に残ってくれました。「地域が大変だからここで働いてくれ」と頼み込むのではなく、若い人の気持ちも

ここ、ロータリアンの 出番です

✓ 地域住民全体の連携推進

減塩の取り組みを下呂市による「下呂市医療ビジョン」に掲げるため、ビジョン策定段階から市民代表に参加してもらいました

✓ ある時は市民代表、 ある時は経済界代表

市の総合計画の策定に、減塩活動を取り入れるため市民として参加し、自治体と市民団体の連携を心がけました。ロータリアンが架け橋となりました

✓ 地域全体を盛り上げる 旗振り役

アユの友釣りをする仲間とNPO法人川をきれいにする会を結成し、河川的环境整備や山の保水力を維持するために落葉広葉樹の植樹などの活動をしていました。日頃から地域で活動する意識を醸成することで、新たな取り組みにも賛同してもらいやすくなります

✓ リーダーシップだけでなく、 時には縁の下での力持ち

全ての活動の場面において、ロータリアンが鍵となって活動することが肝心です

大切に、選ばれる地域にならなければなりません。地域が一体となり住民の健康を守っていると伝えることで、若者はやりがいや楽しさを見いだす可能性があります。医師も一人の人間です。生活環境なども考えて勤務先を決めます。疾病予防と治療の実現のため、環境が整った地域社会にするために、何よりもロータリアン自らが動いて汗をかくことが肝要と考えます。

(第2630地区 岐阜県)

Data

がん罹患率(全部位)

1	秋田県	396.5
2	鳥取県	395.2
3	長崎県	392
45	長野県	334.3
46	群馬県	333.5
47	徳島県	330.9

部位別がん罹患率 上位

全国がん登録に基づく都道府県別がん罹患数・率の「全国・都道府県別年齢調整罹患率(人口10万人対)、部位、性、標準人口(昭和60年日本人モデル人口、診断年別)」2020年

大腸がん

1	秋田県	68.7
2	青森県	64.8
3	鳥取県	62.3
45	大分県	47.6
46	徳島県	46.7
47	熊本県	46.4

肺がん

1	北海道	47.3
2	大阪府	44.3
3	京都府	43.6
45	群馬県	34.8
46	長野県	33.6
47	沖縄県	31.2

胃がん

1	新潟県	54.3
2	山形県	52.7
3	秋田県	51.9
45	熊本県	28.1
46	鹿児島県	26.3
47	沖縄県	21

出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん登録)

奄美の子どもたちに健康な歯を

奄美中央ロータリークラブ

全国的にむし歯保有者数の多い沖縄県と鹿児島県。特に当クラブが活動拠点とする鹿児島県奄美市は、県内でもワーストランキング上位。幼少期から、むし歯に悩まされている会員も多く、せめて次の世代は「きれいな歯が当たり前になってもらいたい」と、当クラブがかねてより支援している児童養護施設・（社福）カリタスの園白百合の寮で、予防のためのフッ素洗口などの歯科健康指導を、子どもたちに提供することになりました。

歯科検診などで普段から施設の子どもたちを支援するクラブ職業奉仕委員長で、歯科医師の畠義一郎会員を中心に、大島郡歯科医師会の協力も得て、2023 - 24 年度のクラブ創立 45 周年記念事業として開始。まず 2023 年 9 月、スポンサーを



している奄美中央ローターアクトクラブが活動拠点とする奄美看護福祉専門学校で「歯の健康について」の講演会を実施。歯の健康の重要性を実感したローターアクトーたちは 11 月、同校の学園祭で「歯の健康パネル展」を開催。歯ブラシを配布するなどして地域の人たちに大変喜ばれました。

そして 2024 年 3 月、白百合の寮の職員向けに歯科講習を実施。フッ素洗口の練習をしてもらい、6 月、子どもたちに 1 回目のフッ素洗口を指導。クラブがフッ素を提供し、以後週 1 回、むし歯予防のためのうがいを楽しく取り組めるようにしました。3 回目の訪問となった 9 月、まだ小さい子どもたちはうがいを頑張っ

1 人平均むし歯数 (12 歳児)

1	沖縄県	1.6
2	大分県	1.2
3	鹿児島県・青森県・北海道	1
41	富山県・長野県・静岡県・京都府	0.4
45	岐阜県・愛知県	0.3
47	新潟県	0.2

全国平均
0.63 本

う蝕（むし歯）有病状況を示す指標である 12 歳児の一人平均う蝕（むし歯）等数の都道府県別データより

出典：文部科学省「令和 3 年度 学校保健統計調査」

Data

死因別都道府県別年齢調整死亡率

主な死因、性、都道府県別年齢調整死亡率（人口 10 万対）・順位
— 令和 2 年（2020） —

年齢調整死亡率とは

都道府県別に死亡数を人口で除した死亡率を比較すると、各都道府県の年齢構成に差があるため、高齢者の多い都道府県では高くなり、若年者の多い都道府県では低くなる傾向があります。このような年齢構成の異なる地域間で死亡状況の比較ができるように年齢構成を調整しそろえた死亡率のことをいいます。

心疾患

	男	女
1	愛媛県 234.4	愛媛県 129.1
2	和歌山県 219.8	山口県 126.7
3	青森県 219	青森県 126.5
45	富山県 151.7	福岡県 89.7
46	鳥取県 148.1	沖縄県 87.1
47	福岡県 143.7	鳥取県 82.7

出典：厚生労働省「令和 5 年度（2023）人口動態統計特殊報告 令和 2 年（2020）都道府県別年齢調整死亡率の概況—主な死因別にみた死亡の状況—」

腎不全

	男	女
1	青森県 37.9	北海道 17.9
2	北海道 35.8	和歌山県 17.6
3	高知県 34.9	青森県 17.1
45	富山県 23	石川県 10.2
46	神奈川県 22.9	長野県 9.3
47	長野県 19	鳥取県 7.5

肝疾患

	男	女
1	沖縄県 39.2	沖縄県 14.4
2	大阪府 27.6	栃木県 9.9
3	東京都 24.7	宮崎県 9.9
45	岐阜県 14.2	新潟県 5.5
46	山形県 13.6	長野県 5.3
47	福井県 12.4	岩手県 4.3



左ページ写真：
フッ素でうがいをする子どもたち
左：奄美中央RACによる「歯の健康パネル展」
右：歯科医師の会員による歯科講習

ていました。新しい習慣を身に付けるのは難しいと思いますが、焦らずに続けてほしいと思います。

この子どもたちはさまざまな事情で親と離れて暮らしていますが、訪れる私たちにかわいい笑顔で話しかけてくれ、非常に礼儀正しく人懐こい子ばかり。施設の職員の方々の愛情のたまものです。このような子どもたちが社会に羽ばたく時、健全な歯を持っていることはとても大切な武器になると思います。歯を大切にすることを学び、自分自身を大切にし、少しでも豊かな人生を歩めるよう、ささやかながら支援したい。そして、うがいと

歯磨きの良い習慣がこの施設に定着し、一般家庭の子どもたちにも波及していけたらと願っています。

私たちロータリーがこのむし歯予防に取り組み、良い結果が見られるなら、地域全体に波及していくのではないかと期待し、周年事業の一環で始めました。親と一緒に暮らせない子どもたちにも最低限の健康的な環境を、と願うこの事業を通じて、子どもたちが地域の大人からの愛情を感じ、未来を担う若者へと成長して、社会を支える立場になることを期待しています。このむし歯予防の取り組みは、5年間実施する予定です。（第2730地区 鹿児島県）

子どものむし歯予防は大人からの愛

奄美中央RC職業奉仕委員長
畠 義一郎（歯科医師）

小中学生のうちにフッ素洗口を習慣化し歯を強くすることは、一番のむし歯予防です。1969年以降、世界各国でフッ素洗口やフッ素を水道水に入れるなどの利用が始まり、むし歯は激減しています。日本でも1970年に新潟県で開始され、各地で実施が始まりました。その間、フ

ッ素洗口による副作用や事故の報告は一度もありません。しかし、フッ素に対する理解が進まず、残念ながら国内全ての地域で浸透するには至りません。

家庭環境の格差がますます広がる時代です。学校教育の中で実施して、全ての子どもたちにこの恩恵を受けてもらいたいと願っています。多くのロータリアンが「日本では、フッ素の普及の遅れのために、諸外国よりむし歯が多い」という現状を理解し、正しい健康教育が学校や地域で実施できるよう、働きかけていただければと思います。

脳血管疾患

	男	女
1 岩手県	147.2	84.3
2 秋田県	124.1	78.2
3 栃木県	119.7	75.2
45 大阪府	78.6	47.2
46 奈良県	77	46.5
47 滋賀県	76.2	45.5

糖尿病

	男	女
1 香川県	21.2	10.1
2 沖縄県	20.8	9.7
3 秋田県	19.5	9
45 和歌山県	9.7	5
46 山形県	9.7	5
47 神奈川県	9.6	4.7

肺炎

	男	女
1 青森県	118.4	49
2 山口県	116.7	47.2
3 徳島県	114.5	45
45 長野県	64.3	23.3
46 香川県	62.2	22.1
47 島根県	57.9	17.9

自殺

	男	女
1 福島県	30.3	13.1
2 島根県	29.8	13
3 青森県	29.1	12.4
45 広島県	19.4	6.6
46 東京都	19.2	5.3
47 京都府	18.4	5

主な疾病患者数TOP10

主な傷病	総患者数
1 高血圧疾患	15,033
2 歯科関連疾患 (う蝕、歯肉炎、歯の補てつ)	13,891
3 脂質異常症	4,010
4 2型糖尿病	3,699
5 悪性新生物 (1. 大腸 2. 肺 3. 胃)	3,656
6 心疾患 (高血圧性のものを除く)	3,055
7 緑内障	2,347
8 喘息	1,796
9 脳血管疾患 (脳梗塞、脳内出血、くも膜下出血)	1,742
10 気分〔感情〕障害 (そううつ病を含む)	1,721

出典：(一社)日本生活習慣病予防協会 令和2年(2020年)10月/全国がん登録罹患データより (単位：千人)

地域医療に従事する医師を支援

ロータリーが支援した奨学生の中には、海外で専門性の高い医療技術を学び、そこで得た経験・知識を地域の医療現場に還元する人もいます。

元グローバル補助金奨学生

地域のメンタルヘルスを支える

(国研) 国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター長・精神科医 久我 弘典

奨学金を問い合わせた直後の熊本地震

精神科医として、佐賀県の(独)国立病院機構肥前精神医療センターに勤務していた2016年4月14日午後9時26分、スマートフォンから緊急地震速報のとてつもなく大きなアラーム音が鳴り響いた時のことを今でも鮮明に覚えています。ニュースを見て、熊本県・大分県エリア(第2720地区)の被害の甚大さに緊張感が高まりました。熊本地震です。私はすぐに、当時住んでいた福岡市にある自宅から熊本県庁へ向かい、熊本県災害対策本部災害派遣精神医療チーム(Disaster Psychiatric Assistance Team; DPAT)調整本部長として、無我夢中で被災地の精神科医療のサポートを行いました。

公衆衛生学とは、個人の治療だけでなく、社会全体で疾病予防や健康増進に取り組む学問です。かねてより世界有数の公衆衛生大学院を持つ、アメリカのジョンズホプキンス大学での研究を希望しておりましたが、この熊本地震での医療支援で、公衆衛生の必要性を改めて痛感し、渡米する決意を新たにしました。

公衆衛生はロータリー財団の重点分野「疾病予防と治療」の観点からも、非常に重要な領域だと感じています。地元である第2720地区グローバル補助金奨学制度に応募し、奨学金を授与いただけることになりました。

ジョンズホプキンス大学院修了後のコロナ禍

その年末には渡米し、ジョンズホプキンス大学での研究生活が始まりました。37カ国から集まった多様なバックグラウンドのクラスメートとの交流はとても刺激的で、私にとって貴重な経験となりました。帰国後に着任



遠隔診療を行う久我さん

した厚生労働省では、すぐに新型コロナウイルス感染症が発生しその対応に追われましたが、大学院で学んだことをすぐに実践することができました。特に、同大学院にて開発された、災害など深刻な緊急事態に見舞われた方に対する支援法の一つ「ジョンズホプキンス式心理的応急処置(Psychological First Aid: PFA)」についての書籍邦訳を先導して行い、その後出版して日本での普及を試みました。この処置は、通常のPFAに加え、災害による強いストレスなどで硬化してしまった考えを柔軟にし、現実を見直すことで問題の解決を手助けする認知行動療法の考え方をういた新しいPFAです。令和6年能登半島地震の際には、被災地に入り現地の支援者に対して研修を行うなど、災害時のメンタルヘルスケアに尽力をしました。

現在では、今後の災害の発生や感染症の流行に備え、情報通信機器を用いた遠隔心理支援の開発や提供を行い、地域住民への「誰一人として取り残さない」メンタルヘルスケアの提供を目指しています。

略歴: 医学博士。2016 - 17年度第2720地区グローバル補助金奨学生(疾病予防と治療)として、アメリカ・ジョンズホプキンス大学公衆衛生大学院に留学、MPH(Master of Public Health)修了。その後、同大学医学部精神医学・行動科学部門博士研究員として精神疾患の予防研究を行う。2019年より厚生労働省の医系技官として精神保健医療行政に従事し、21年より現職。東京慈恵会医科大学連携大学院教授、筑波大学人間系連携大学院教授、早稲田大学人間科学学術院客員教授などを兼任。11年の東日本大震災の際には佐賀県こころのケアチーム先遣隊リーダーとして被災地にて活動するなど災害精神医療に貢献。



写真左右：受け入れクラブのケートンズビルRCの例会はもちろん、クリスマスや年末年始のイベントに参加し、交流しました

ハードな研究生活を支えてくれたロータリー

振り返ると留学中、渡米当初は慣れない土地に戸惑うこともありましたが、生活していくうちにすっかり慣れ、充実した日々を送ることができました。受け入れクラブである第7620地区（アメリカ）のケートンズビル・ロータリークラブ（RC）をはじめ、多くの方々から温かい支援を頂き、心から感謝しています。特に、同クラブ国際奉仕委員長のブレント・トルバート・スミスさんには、ご自宅や別荘に招待していただくなど、さまざま

な面でサポートを受けました。このような貴重な機会を与えてくださったロータリーの皆さまに、大変感謝しています。

希望する学問を修めるだけでなく、異文化の中でさまざまな人と出会い、共に学んだ経験は、私にとってかけがえのないものとなりました。グローバル補助金奨学金のおかげです。今後も、ジョンスホプキンス大学で学んだ知識と経験を生かし、メンタルヘルスケアにおける疾病予防と治療に貢献できるよう、尽力してまいります。

「疾病予防と治療」分野の奨学生を支援

グローバル補助金を活用して、「疾病予防と治療」分野において、若手医療従事者に奨学金を授与し、海外への留学を支援することで、優れた人材を育成することができます

グローバル補助金の活用法の一つに、大学院レベルの留学への奨学金があります。この制度を活用して、「疾病予防と治療」分野の医療従事者に奨学金を授与することができます。それにより彼らに留学の機会を提供し、最先端の医療技術を習得するよう支援できます。

奨学生は帰国後、母国の医療水準向上に大きく貢献します。例えば、新しい治療法の導入や指導、地域社会への啓発活動など、その活動は多岐にわたります。彼らが育んだ知識と経験は、数多くの命を救い、地域社会全体の健康状態を改善することとなります。

また、このプログラムは、国際的な協力関係を深める絶好の機会でもあります。グローバルな医療活動に参加する学友や奨学生らによる人と人との交流を通じ、国際的なプロジェクトがさらに動き出すこともあります。奨学生だけでなく支援したロータリー会員も異文化理解を深め、グローバルな視点を持つことができます。

プログラムの展開には、ロータリー会員からの寄付が不可欠です。会員からの支援が、医師、看護師、医学研究者などの学びを支え、より健康な世界の実現に貢献します。寄付金は奨学金として支給され、学費の他、研究にかか

る経費、渡航費、生活費など奨学生を資金面で支えます。若い医療従事者を支援、育成することは単なる経済支援にとどまらず、より良い社会を築くための投資といえるでしょう。

ロータリーのグローバル補助金制度を活用した「疾病予防と治療」分野での奨学生支援は、私たちが世界に与えることができる大きなインパクトの一つです。制度の活用でロータリー会員は人々の健康を守り、より良い未来を築くために貢献することができます。

グローバル補助金について、詳しくはこちら→
をご覧ください。

（R | ウェブサイトより要約・構成）



END POLIO NOW

10月24日の世界ポリオデーにちなんで、日本各地でポリオ根絶への取り組みが行われました



@波崎漁港第二魚市場 波崎RC

クラブの活動拠点である神栖市波崎の地元で作られている物を知ってもらいたいと、2019年に朝市をスタート。毎年、多くの人が行列を作るイベントに成長した。今年度は10月24日の世界ポリオデーに合わせ「ロータリーと共にポリオをなくそう」と銘打って、ロータリーの広報チラシ配布とポリオ募金活動を実施。地元中学生にも協力してもらった。

(10月6日 第2820地区 茨城県)

@御幸通り 石岡RC/石岡87RC

関東三大祭りの一つ、茨城の「石岡のおまつり」で多くの観光客が訪れる中、2クラブ合同で、JR石岡駅前で募金活動やポスター展示などを実施。ガールスカウト茨城県第12団と、スリランカから来た米山奨学生も参加した。大勢の人が訪れ、用意していたEND POLIO NOWのロゴ入りのうちわ300本、飲み物400人分はあっという間になくなった。募金活動中には、激励の言葉もたくさん頂いた。

(9月15日 第2820地区 茨城県)

@北見神社 北見東RC

北見市北見神社の秋季例大祭に出店し、募金活動を実施。寄付者に袋詰めした特産の新タマネギ、ポリオ根絶をPRするティッシュペーパーを配布した。軽食や飲み物も販売し収益金45万円、寄付金18万円分が集まり、ロータリー財団へ全て寄付。活動は地元の新聞にも取り上げられた。

(9月14～16日 第2500地区 北海道)



@洞爺湖 第2510地区第9グループ

毎年、恒例のイベント「北海道ツーデーマーチ」に合わせ、参加者にバイクドポテトを無料提供しながら、募金活動を行っていたが、参加者減少に伴い、今回の第37回大会がラスト。そのため、近年より参加者が増え、約1,000人が洞爺湖などを望みながら、ウォーキングを楽しんだ。会員はジャガイモの一種「とうや」をダッチオーブンで精魂込めて蒸し焼きにし、地元産「カムイ・ミンタルの塩」とオニオンスープを添えて提供。これを目当てに参加する人の声を聞き、会員一同大会終了を残念がった。

(9月14～15日 北海道)





@かごしま屋国道側駐車場

南九州大崎RC

クラブでは、ペットボトルキャップ回収を通じて世界にポリオワクチンを提供する活動に参加している。その一環として今年度は「おおさき1日屋台村」を初開催。キャップ10個と焼酎、同5個とソフトドリンクを交換。来場者は家庭からキャップを持参し、飲み物を手にバーベキューなどを楽しんだ。小学生が1年前から集めたという袋いっぱいキャップを持ってきたり、職場で集めたものを持参した女性は帰り際に「また来年も開催して」と笑顔でリクエスト。キャップは予想以上の量を確保できた。会場内ではポリオの動画放映やポスターの掲示を行い、啓発活動も展開した。(9月20日 第2730地区 鹿児島県)

@ふらのワイナリー下駐車場／富良野スキー場

富良野RC／富良野RAC

毎秋開催される「ふらのワインぶどう祭り」で、富良野RCはポリオ根絶の募金活動を実施。天候も良く多くの寄付金が集まった。また、1週間後の地域の食や文化・音楽をテーマにした初企画の祭り「bonchi fes. FURANO 2024」では、富良野RACが参加し、出店。富良野で取れたエゾシカ肉を使ったステーキを提供しつつ、ポリオ根絶の募金活動を行った。

(9月1日、7～8日 第2500地区 北海道)



@土手町通り

弘前西RC

弘前市の秋恒例の路上文化祭「カルチュアロード」に出展。会員と家族、米山奨学生など約20人が、「END POLIO NOW」の赤いTシャツを着て参加した。当クラブの活動の様子をパネルで展示したり、会員が毎年参加する、インドまたはパキスタンでのポリオワクチン接種活動の動画を流したりした他、「煮干し醤油味野菜かき揚げラーメン」を販売。収益金と募金はロータリー財団に寄付した。

(9月8日 第2830地区 青森県)

@浦安駅周辺

浦和ベイRC

地元グルメやパフォーマンスでにぎわう恒例のイベント「浦安百縁商店街」に出店。パレスチナ自治区のガザ地区で子どもたちにポリオ感染症が拡大している懸念があることを報道で知り、クラブでポリオワクチンの寄付を募ることにした。ソフトドリンクを販売したり、パターゴルフゲームを催したりし、その売上金をロータリー財団に寄付した。

(9月7～8日 第2790地区 千葉県)



「Buzz」を走らせ続けよう

ポリオ根絶のため、電気自動車で巡るロードトリップ

ジョージアのトビリシ・アンバサダー・ロータリークラブの会員、バシヤール・アスフォーさんは、ポリオサバイバーで歩行には難があるものの、優秀なドライバー。昨年はポリオ根絶のための資金を集めるため、ヨーロッパ各地を巡る独自のロードトリップを敢行しました。

旅の相棒は、フォルクスワーゲン社の電気自動車「Buzz」(Buzz には盛り上がる、わくわくした気分という意味もあります)。しかし、その名に反して、がっかりする一幕も。充電に手間と時間がかかったり、近くに充電スポットがなかったり、彼のクレジットカードを受け付けてくれなかったり……。 「この旅には54日間、1万2,342km、何百時間もの運転、そして何百時間もの充電時間が必要でした」とアスフォーさん。

ヨルダンに住みながら、ジョージアを拠点としたEクラブの設立にも尽力したアスフォーさん。今回の旅では約27万7,000ドル(約4,250万円)の寄付を集めました。出席できなかった予定行事は、48件中たった1件のみ。壮大な冒険を果たした彼の日記『2023 My Journey to End Polio』から、その一部をご紹介します。



スタート!

ベルリン(ドイツ)

8月31日

ブレーメン(ドイツ)

9月2日

派手な見た目の Buzz が町の中心部に止まっていると、通行人が何をしているのかと尋ねてきて、かなりの話題になった。多くの人たちは、ポリオが何かということ自体を忘れていたため、ポリオという感染症がいまだに脅威であること、根絶のために支援が必要であることを伝えなければならない。



ミラノ(イタリア)

9月13日

この旅で最大の挑戦は疲労との闘いだ。1日最低6時間、多い日は13時間も運転している。スイスからアルプス山脈を経てイタリアに入った時、トンネルの閉鎖のため山を越えなければならなかった。イタリアでは、充電スポットを見つけるのがとても大変。でも、ミラノ郊外で晩餐会が予定されていて、たくさんの方が私を待っている。その後はローマでの行事が予定されていて、これは今回の旅最大のイベントだ。ローマにいる間、コロッセオにも立ち寄ろう。

ゴール!

ケムニッツ (ドイツ)

10月20日

10月24日の「世界ポリオデー」に間に合うようにゴール。この先、ヨーロッパ地域の皆さんの力を借りて、何か大きなことをしようと考えている。今回のような旅を他の場所でもやりたいのだ。本当に素晴らしい経験ができた。たくさんの人と出会い、以前からの知り合いのように話すことができた。私たちはロータリアン。同じファミリーの一員だ。

ミュンヘン (ドイツ)

10月13日

ビールの祭典「オクトーバーフェスト」は終わっていたが、現地のロータリアンたちは寄付のためにビールの生産を企画していた。この旅で最も募金が集まったのが当地。講堂でのイベントで、地元ロータリアンが3万9,000ユーロ(約650万円)の小切手を手渡してくれ、また涙があふれた。他の寄付と合わせ、ミュンヘンで集まった寄付は4万6,000ユーロ(約760万円)に上った。



リュブリャナ (スロベニア)

10月12日

現役を退く日が来たら、私はここで生活を送るだろう。食べ物はおいしいし、人は優しく、古い街並みがとにかく美しい。

イズミル (トルコ)

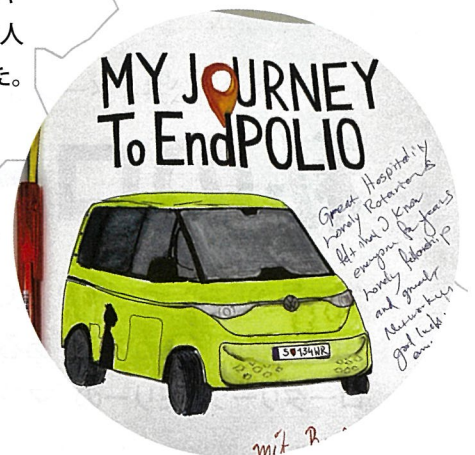
9月25日

ギリシャからトルコへ、エーゲ海を渡るのは容易ではない。海は荒れ、車のアラームは鳴りっぱなし。イズミル近くの港ではBuzzが税関で差し押さえられ、現地のガバナーエレクトが助けに来てくれた。ゲートの向こう側では、ロータリアンとローターアクトーたちの温かな出迎え。あの光景を思い出すだけで目頭が熱くなる。とても美しい瞬間で、大変だったことはすっかり忘れてしまった。

イスタンブール (トルコ)

10月1日

トルコの人たちのおもてなしは最高だ。首都アンカラに入る前、休憩所に立ち寄った私は、おそろいのベストを着て、バイクにまたがったロータリアンに囲まれた。そこから、アンカラまでエスコートしてくれるらしい。充電スポットで私のクレジットカードが使えないと分かった後は、会員が高速まで車の充電を手伝うために来てくれた。そしてブルガリアに入るまで、まるでVIP待遇で移動ができた。ブルガリアでは警察のエスコートを受けた。私はこの時のことを絶対に忘れないだろう。



アンカラ (トルコ)

9月28日

ーロータリー公共イメージコーディネーター(RPIC)共同企画

私のロータリーのマジック

先月号から始まったRPICと『友』による初の共同企画の連載2回目。
偶然や運命に導かれて、あるいは1人の喜びや悲しみから始まった、
ロータリーファミリーの「マジック」をお届けします。

未来へ羽ばたけ

仙台泉RC(宮城県)
菅原 裕典

2011年3月11日午後2時46分。宮城県沖を震源としたマグニチュード9.0という極めて大きな地震が発生しました。地震後、被災地でぼうぜんと立ち尽くす子どもたちの姿を目の当たりにした私の胸に、「今すぐ、何か行動を起こさなければ」という強い思いが生まれました。その思いに突き動かされたまま、私は所属クラブの仲間と共に、両親を失った震災孤児を支援するため、同年5月

に「認定NPO法人^{ジェット}みやぎ」を設立しました。

団体名の「JETO」は、「for Japan Earthquake & Tsunami Orphans in Miyagi (東日本大震災とその津波による宮城県の震災孤児に支援の手を)」の頭文字から。震災孤児が抱える大きな喪失や悲しみを乗り越えて、自分の人生や未来に飛び立っていただけることを願っています。

宮城県には震災で両親を亡くした子が126人いるという情報を得ました。私はその子どもたち全員とつながりを持ちたいと思い、行政に掛け合いましたが、個人情報保護の観点から名前を教えてもらえませんでした。それでも私たちは諦めず、県内各地にポスターを張って回ったところ、91



人の子どもたちとつながることができたのです。

この子どもたちに対して、私たちは長期にわたって寄り添うべく、20歳になるか、大学を卒業するまで「生活・教育支援金」を贈り続けることにしました。また、勉強合宿、サマースクール、海外ホームステイプログラム、プロ野球観戦など、さまざまな学習や体験の機会を提供しています。私たちにとっても、どの活動も初めての経験で、手探りの状態でしたが、懸命に生き抜こうとする子どもたちの姿に励まされ、活動を続けられています。

現在も多くのロータリアンや賛助会員による温かい支援が子どもたちの元へ届いています。

助産師になる夢をかなえたある子は「多くの命に触れ、どの命も等しく尊いものだ実感しています。これからは私も、誰かの命を支える存在になりたい」と語ってくれました。

震災から14年がたとうとしています。これまでJETOみやぎからは73人の子どもたちが巣立っていきました。現在は18人が支援を受けており、最年少は14歳。皆さまからの温かい応援に心から感謝し、奉仕の心でロータリーの仲間と共に活動を続けていきます。深い悲しみを抱える子どもたちに寄り添い、それぞれが自分の人生へと飛び立ってもらえるように支え続けていこうと思っています。★

私がクラブ会長を務めた2006－07年度のこと。単年度の国際奉仕プロジェクトとして、私たち、第2750地区内のPB（パシフィックバイスン）グループ内の離島に住む、グアムの大学に進学した学生へ奨学金を送ることになりました。

地域の発展には専門的な知識を持ったリーダーが必要です。しかし、離島からグアムの大学へと通学するには、金銭的にも時間的にも学生への負担が大きく、学業に専念することが難しい、という状況がありました。

そこで1年間、クラブが一丸となってフォト展示オークションやゴルフコンペなどのチャリティイベントを実施。離島で暮らす学生のための奨学金の資金を集めることができました。

その後、現地のクラブの協力を得て、奨学生の選考面接を行い、年度末には無事、奨学金を送ることができました。

一仕事を終えてほっとした私は、グループ協議会でこの事業について報告しました。すると、思いがけないことが起こったのです。

「これは本当に良い取り組みだと思います。次

受け継がれるバトン

東京広尾RC（東京都）
服部 陽子

年度は私たちのクラブが引き継ぎます！」

当時、東京城西ロータリークラブ（RC）の会長を務めていた熊野隆喜氏の一声で、この事業は継続することになりました。こうして単年度で終わるつもりだった奨学金事業は、2年目に突入。その後、他のグループのクラブからも「次年度は私たちのクラブで」「その次はうちで」との声が続き、クラブからクラブへとバトンのように受け継がれていくことになったのです。プロジェクトの立ち上げから20年近くたった今、このバトンは「友情の奨学金」という名前となり、地区内のプロジェクトとして息づいています。

「離島の学生を支援したい」という私の思いは、ロータリーのマジックによって、大きな力に変わったのです。★

大きなお土産

2024 — 25 年度第 2670 地区短期交換学生（徳島県）

阿部 理子

大学受験という壁にぶつかった私は、夢や目標が見えなくなり、いつしか自分を見失っていました。両親と進路の話をして、自分の気持ちを素直に伝えられず、日々悩んでいました。そんな時、学校で短期青少年交換派遣プログラムの案内を目にします。「私の人生にとって大きな転機になるかもしれない」と思った私は参加を決意。試験や面接を経て、アメリカ行きの切符を手に入れました。そして迎えた、7月30日。私たち交換留学生20人は、頼もしいチームリーダー3人と一緒に日本を飛び立ちました。

初めてのアメリカには予定より4時間遅れで到着。お世話になるホストファミリーは待ちくたびれて帰ったんじゃないか、とも思いましたが、ホストファミリーのジムとスーザンはとても寛容な心で私たちを待っていてくれました。2人は初めてのアメリカに緊張している私が理解できるように、ゆっくりと丁寧に自己紹介をして私を迎えてくれたのです。その瞬間、私は「これから3週間は、楽しい日々になる」と確信しました。アメリカでの日々は、学びの多い充実したものとなりました。その中でも特に印象に残ったことを三つお伝えします。

まず一つ目は、人生初の交通事故に遭ったことです。それは、ホストファミリーと一緒にステイしていた友達とひまわり畑に出かけた帰り道の高速道路で起きました。幸いにも、車内全員にけがはありませんでしたが、スーザンが以前看護師として勤めていた病院へ行くことに。こうした状況では、どうしても暗くなりがちですが、とあるホストファミリーの方はこう言いました。

「This is big souvenir from America!!」

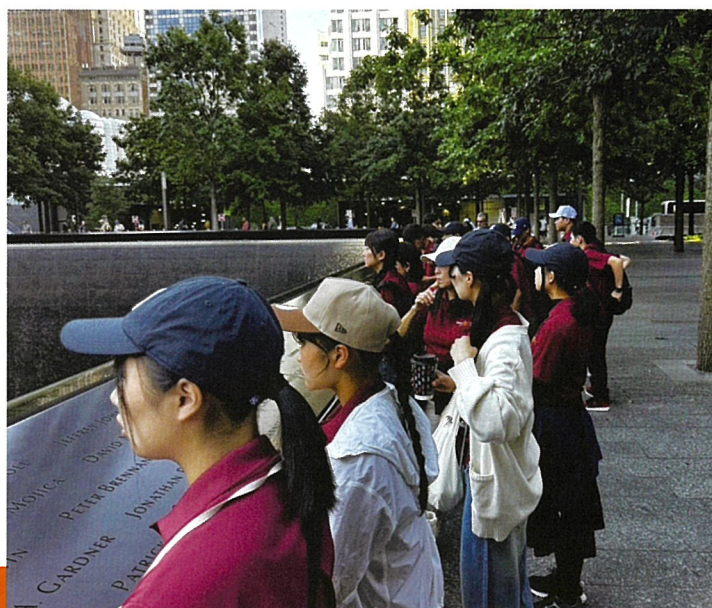
そう、「これはアメリカからの大きなお土産だ」というのです。暗い出来事もポジティブに捉え、率先してみんなの不安を拭こうとするこの一言で、ホストファミリーの強さと優しさに触れました。

二つ目は9.11メモリアル・ミュージアムを訪れたことです。私が生まれる前に起きたこの事件は、社会科の教科書で見かけた、どこか遠い国の出来事でした。しかし、実際にミュージアムを訪れると、そこには亡くなった人々の怒り、悲しみ、無念、そして残された人々の言葉にできない多くの感情がありました。この経験から、歴史は教科書を暗記するためではなく、過去の過ちを知り、平和な世の中を築いていくために学ぶのだということに気付かされました。

三つ目はこの交換留学で出会った全員です。ジム、スーザン、私たちを率いてくれたリーダーたち、たくさんの学ぶ機会を与えてくれたロータリアンの皆さん、そして、3週間を共にした仲間たち。私の人生に彩りを与えてくれた全ての人たちに感謝します。

「将来は国際的な仕事に携わるんだ！」

私はそう決意しました。支えてくれた全ての人に恩返しができるよう、私らしく頑張ります。★



懸念と希望

徳島中央RC（徳島県） 美馬香都子

四国（第 2670 地区）では、40 年以上にわたって、第 7475 地区（アメリカ・ニュージャージー中北部）と独自の青少年交換プログラムを打ち立てています。対象となるのは高校生で、夏休みを利用して3週間のホームステイを経験してもらいます。私はなんだかんだで8年ほど、この事業に携わっています。

学生が渡米して4日目。地区委員のグループチャットに「参加生が交通

事故に遭った」という連絡が飛び込みました。外傷はないとの続報に安心しましたが、私は貴重な経験となるはずのホームステイが台無しになることが心配でした。

でも今回、「私のロータリーのマジック」の募集を知り、無事に笑顔で帰ってきた阿部さんの報告書を投稿しました。地区委員会の中には掲載によって、事故が広く知られることを懸念する声もあります。しかし、生きていれば事

故をはじめ、何が起こるか予測は不可能です。そして、起きてしまったことは自らの経験として生きていかなければなりません。

ナイブな内容を含んでいることは、十分理解しているつもりです。しかし、彼女はアクシデントがあっても立ち止まらず、困難を乗り越えて前進しました。その姿に強く感じるところがありましたので、私も勇気を出して投稿します。

半世紀ぶりの同窓会

延岡RC（宮崎県）
佐藤 豊子

50 年前、私はロータリー財団のプログラム、青少年交換学生として、アメリカ・ワシントン州シアトルに派遣されました。今年5月31日。同窓会に出席するため、シアトルを再訪しました。

シアトルのダウンタウンは大きなビルが立ち並び都会になっていましたが、私が1年間過ごしたウエスト・シアトルの街並みや高校は、当時とほとんど変わっていませんでした。その光景を見て、不意によみがえる思い出。

17 歳だった私は、この地で1軒のホストファミリーにお世話になりました。残念ながら両親は他界されましたが、その一家の娘で同世代のシンディー・ミラーさんとは1年間、寝食や通学を共にしました。親友となった彼女とはご縁が続き、今回のシアトル滞在先は、彼女の家でした。

迎えた同窓会当日。クラスメートたちに昔日の面影はなく、高校時代の写真が印刷された名札を見て、ようやくその人だと分かるといった具合で、旧交を温めることが始まりました。50 年という歳月を思わずにはいられません。でも、会話が始めれば、お互いに名前を呼び合って、あの頃のように大はしゃぎしました。

さまざまな価値観を身に付けて、それぞれの人

生を歩んでいく中で、青春の思い出を共有できる友人がいることのありがたさをしみじみと感じる会となりました。

滞在中、交換学生としてお世話になったウエストシアトルRCの

例会にも参加しました。残念ながら、当時のことをほとんどの会員は覚えていないようでしたが、うれしいこともありました。会員の中にかつてのクラスメートや、再訪の前週に主人と共に参加したシンガポールでの国際大会でお会いした女性の姿があったことです。

私のロータリーライフは、出会いの連続といってもいいかもしれません。シンガポールの国際大会で開かれた青少年交換役員の夕食会場では、2025 - 26 年度国際ロータリー会長のマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ氏にお会いしました。彼は 1975 - 76 年にミネアポリスに派遣された、いわば「青少年交換学生仲間」。談笑しつつ、すてきなひとときを過ごしました。

ロータリーは、素晴らしい巡り合いにあふれています。そして、世界中の人たちがこの喜びを受け取れる、平和な世界を願っています。★



4,300km 先の笑顔へ

海老名RC(神奈川県)

高橋 晃

私は岡山に転勤していた1950年からの3年間、岡山東RCに所属していました。当時、岡山には第二次世界大戦でミャンマー(旧ビルマ)へ出征し、苦勞された多くの人がありました。その中には映画「戦場にかける橋」のモデルとなった人もいます。私はそうした方の体験談を聞いて、心を強く打たれました。そして、ミャンマーの現状を知るにつれ、戦時、悲慘としか形容できない状況であった中部・マングレーの人々への支援が必要だと分かってきました。

時は過ぎて2000年。岡山にある開発途上国の貧困に取り組むNPOが、マングレー地域への支援を開始したことを知ります。私はすぐに参加を志願し、支援を開始しました。

2009年。現在、所属している海老名RCの仲間で、長きにわたってミャンマー支援を共にすることとなった中山正夫会員(下写真右)と4,300km離れた現地へ赴き、マイクロクレジット(編集注: 貧しい人々の経済的自立支援のために、少額の資金を無担保で融資するシステム)を個人名義で開設。この地域の人々が貧困から脱出するための支援が本格的に始まりました。実際にミャンマーを訪れると、多くのことを見いただきます。私と中山氏は現地で識字率向上の必要性を痛感し、小学校へ学用品や制服、運動具なども贈りました。

個人で始めたプロジェクトは、その後、多くの人を巻き込んでいくことになります。翌年12月には私と中山会員に加え、第2780地区から3人のロータリアンが支援に合流してくれました。

その後、厚木県央RCから現地の小学校2校に学用品の寄付があり、当クラブではゴン村の小学校に40人分の机と椅子のセット、制服などを寄贈しました。また、かながわ湘南RCが2村、鎌倉RCが1村でマイクロクレジットを展開、かな



がわ湘南RCでは地区補助金を活用し、メチーラ郡立病院に最新型の糖尿病検査機を贈呈しました。

16年、所属クラブが私と中山会員のミャンマーへの支援に賛同。クラブ創立30周年記念事業として、メチーラ郡立病院へ100万円を寄付。郡内50カ所の診療施設の整備・拡充を行いました。

これらのプロジェクトを支援してくれた私の知人のミャンマー人は、現地でロータリークラブ創立を計画。約40人の会員が所属する「ヤンゴン・メトロRC」としてスタートするという、うれしい出来事もありました。

長きにわたるこのプロジェクトですが、いいことばかりではありません。昨年10月、共に支援を続けてきた中山会員が病没。私も90歳となり、現在、クラブ内で後継者を探しています。



当初、個人で参加することから始まったミャンマーへの支援は、多くの人の協力のおかげでその輪を少しずつ広げることができました。一人の思いが、大きな支援となり、異国の人たちの笑顔に変わる。これこそが私のロータリーのマジックです。★

マジックアワー

鎌倉RC(神奈川県)
久保田英男

日の出前や日没後の数十分。薄明が作り出す美しい景色をマジックアワーというそう。

2年ぶりのミャンマー訪問。その目的は、僕たちのマイクロクレジット事業の進捗視察だった。2日半の強行スケジュールも残すはあと一つ。現地NGOのおかげで、ギリギリになって訪問の許可が下りた村だった。

その村は、他の村と少し事情が違い、土地がないため貧困を余儀なくされた村だった。耕地がないので作物や雑貨を仕入れ、市場などで商売を行っている、そんな村へ僕は向かった。

夕暮れに急かされるように、駆け足で事業者への訪問を終える。そして、帰ろうとした時、1人の女性がたたずんでいるのが目に入った。

2年前、彼女は土地のないこの村で栽培した作物を売りたい、と融資を申し込んできた。僕は「無理だろう」と感じたが、モヤシなら床下で作れると彼女は熱心に話す。さらに話を聞くと、農業で手にしたお金で娘と息子を学校に行かせたいとい

う。彼女の夢を聞いたら、僕は断れなかった。

日は大きく傾いていた。彼女は僕の手を取るとこう言った。

「待ってたのよ、さあ家へいらっしゃい」

しばらく歩くと、2年前と変わらない彼女の家に招待された。この地方特有の高床式でできたその家で、夫と娘と息子の3人があふれんばかりのモヤシが育った大きな壺を抱えて迎えてくれた。それは西日の下、黄金色に見えた。初めて僕と会った時は戸惑ったような表情だった家族も、今ではミャンマーの陽光に負けないような笑顔をたたえている。

当初、数個のモヤシ壺しかなかった床下は、足の踏み場もないほど埋め尽くされていた。

「おいしいと、よく売れるの」

と彼女はうれしそうに話す。融資も完済し、経営は順調。長女は中学生になるという。

帰り際、彼女は

「また来てね、約束よ」

とまた僕の手を握って笑う。そして、

「感謝しているの、ほんとうに。ありがとう」

涙があふれてきた。インフラが整っていないこの村に夜が訪れると、辺りは闇。でも、彼女たちの明るい笑顔が僕を照らしてくれていた。★

継続は力 日比を紡ぐ — 支援は45年

(一財)比国育英会バギオ基金副会長
齊藤 実(東京臨海 R C)

バギオ基金とは？

フィリピンにおける日系および一般青少年のために育英資金を提供する、日本のロータリーで発足した基金です。勉学援助、日本への留学も支援し、日比両国の親善友好に貢献しています。

奨学金授与*

奨学生の総数は延べ4,211人

*フィリピンの大学、高校の授業料として

日本への留学支援

- ・奨学金に加え、生活に必要な資金援助など
- ・受け入れた留学生は、2008年以降計17人

百聞は一見にしかず 今年もバギオを訪問

2024年2月8～12日にかけ、第45回バギオ訪問交流の旅を実施しました。

ロータリーが創設される2年前の1903年、フィリピン・マニラからバギオに通ずるベンゲット道路の土木工事に日本人労働者が多く従事しました。道路の完成後、日本人たちは現地の人と結婚した人も多く、バギオ市に在住し、豊かな日系人社会を築いていきました。

しかし、第2次世界大戦中バギオ市はフィリピンで最大の激戦地に。終戦後、日系人らは現地の人から激しい報復と差別を受け、山中に逃げ込まざるを得ず、悲惨な生活をしていました。彼らを支援しようと創設された

のがバギオ基金。当初日系人を主に支援の対象にしていましたが、もはや戦後80年が経過しようとする今日、日系人も4世、5世の時代になり事情も変わってきました。現在は日系人のみならず現地の貧しい子どもたちも奨学金事業の対象にしています。

「貧困から抜け出すには教育が大事。日本とフィリピンの虹の架け橋になるような有意義な人材を育てること」をモットーに、一隅を照らす国際奉仕の一環として活動を継続していきたいと考えています。

今回の現地での活動は、ブラッシュアップした中古ランドセルを贈呈したり、初参加のクラブや会員も多くいましたので、乗り合いタクシー・ジブニーに乗って奨学生の家庭訪問を行ったりしました。百聞は一見にしかず、



左:日本の児童が使っていたランドセルを提供してもらい現地へ持参。合計90個を現地の子どもたちのために贈呈した
右:花火大会を楽しんだ翌日は会場のごみ拾いで汗を流しながら交流を楽しんだ



読者の皆さまも一度訪問してみませんか？

「バギオ基金留学生同友会」第2回総会を開催

今年8月24日東京で、第2回同友会年次総会を対面形式で開催。留学生の同友たちが集まりました。普段は月1回オンライン例会を行ってつながる彼ら。会合では、会長、幹事、会計の役員変更、留学生も正会員にすること、例会を隔月にするなどを決定。また、メンバーは前日に江戸川区の花火大会を観賞し、翌日早朝から東京臨海RC主催の「江戸リパークリフレッシュ」にも参加。会場のごみ拾いを行いました。少年野球、サッカーチームの子どもたちと、総勢800人近くが一緒に清掃活動に汗を流しました。

留学生を卓話に呼ぼう

東京国際大学池袋キャンパスに留学中のバッラグイ・リアン・クレリー・プリグさん、ディクセン・トリシャ・パウリノさん、タヌボン・ミラソル・パウリノさんは、休みを利用して各クラブへ卓話にお伺いできます。将来の夢、フィリピンの現状、それに日本での生活などについて話してくれるでしょう。国際奉仕関連や青少年フォーラムの時にぜひ、お声がけください。

(第2580地区 東京都)

34地区全クラブ

個人

資金
提供元

日本への留学支援

家庭訪問

(財)北ルソン比日基金

バギオRC

バギオサマーキャピタルRC

フィリピン
バギオ

姉妹クラブ

地区補助金事業

支援事業は
全国の
ロータリークラブ会員、
地区など、
皆さまからの寄付で
成り立ちます

現物提供

奨学金提供

教育指導

2023-24年度 収支報告書

(単位:円)

収入の部

基本財産運用収入	24,981,547
寄付金収入	12,843,710
雑収入	2,134,928
収入合計	39,960,185

支出の部

事業費支出	
育英事業費	7,435,000
留学生受入事業費	7,382,584
増強広報費	2,162,531
その他	616,286
小計	17,596,401

管理費支出

会議費	738,078
懇親会費	202,592
印刷費	104,809
通信費	172,342
事務局費	2,072,717
事務人件費	4,264,950
福利厚生費	579,494
事務用品費	433,216
交通費	491,426
雑費	422,258
法人税・事業税	963,700
小計	10,445,582

支出合計 28,041,983

当期収支差額 11,918,202

正味財産 390,636,668

(一財)比国育英会バギオ基金事務局

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-9 新盛ビル5階

☎ 03-5367-1937 Fax. 03-5367-1938

baguiofund@eos.ocn.ne.jp



www.baguiofund.or.jp



バギオ基金留学生同友会 Facebook

公益財団法人ロータリー日本財団は、「世界でよいことをしよう」というロータリーの理念の基に、2010（平成 22）年 12 月、公益財団法人として内閣府から認定を受けました。

当法人の事業である奨学金とロータリー財団への支援は、日本のロータリー会員や支援者の皆さまから広くご支持を頂き、昨年度は過去最高の 24 億円余を集めることができました。この場をお借りして深く御礼申し上げます。

皆さまからのご寄付は、日本からのグローバル補助金奨学生 49 人と、日本または海外のロータリー平和センターで学ぶ 24 人の平和フェローに奨学金として授与されたほか、ポリオ根絶や災害救援、世界でよいことをするクラブや地区のロータリー財団の活動を支えています。

長引く紛争、気候変動に伴う大規模な自然災害など

により、必要とされる支援はますます増大してきています。私たち一人一人ができる支援をしていくために、引き続き温かいご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ここに、令和 6 年 8 月 21 日理事会および 9 月 13 日評議員会で承認を受けました、令和 5 年度の事業報告をさせていただきます。また、理事、監事、評議員の任期満了に伴い役員の改選がございました。特に設立当初よりお務めいただいた、理事の宮崎茂和様、監事の片山主水様、評議員の富田謙三様、橋本長平様、田中作次様、鈴木雅博様をはじめ、今回退任された役員の皆さまには、これまでの当法人へのご尽力にあらためて、感謝申し上げます。

※（公財）ロータリー日本財団の詳細および事業報告については、同財団のウェブサイト piif-rfj.org もご覧ください。

自 令和 5 年 7 月 1 日 至 令和 6 年 6 月 30 日

1. 事業内容

（公財）ロータリー日本財団（以下、本財団）は、世界理解、親善、平和の達成に資する公益事業を行うことを目的としております。本財団の主な事業は奨学金を付与すること、および本財団と目的を同じくする国際ロータリー（R I）のロータリー財団への支援を行うことです。

2. 奨学金事業

本財団は個人が海外留学するため、もしくは海外から日本へ留学するためにグローバル補助金奨学金を付与することとしています。グローバル補助金の重点分野の研究に従事することを目的として、この奨学金を利用することが可能になっています。

また、個人が海外留学するため、もしくは海外から日本へ留学するために、ロータリー平和フェローシップの付与も行うこととしています。本ロータリー平和フェローシップは、全世界 8 校の大学に設置された^{*}7つの平和と紛争解決における国際問題研究のための「ロータリー平和センター」のいずれかで、修士課程または専門

能力開発修了証プログラムに参加する資金を援助するものです。

* 2 大学が共同で 1 つのセンターを設置しているため、大学数とセンター数は一致しない。

3. R I のロータリー財団への支援事業

本財団の事業の一つとして、本財団と目的を同じくする R I のロータリー財団への支援事業を行いました。寄付金は、R I のロータリー財団の管理の下で、日本を含め全世界約 4 万 6,000 のクラブ（ローターアクトを含む）を通じて公益事業に使われております。R I のロータリー財団はアメリカに本部を置く非営利法人です。本財団には、令和 5 年 7 月から令和 6 年 6 月までの 1 年間で 13 万 8,660 件、総額 24 億 1,940 万 4,059 円の寄付が寄せられ、そのうち昨年度の未送金分と合わせて 20 億 8,000 万円を R I のロータリー財団へ寄付しています。下記の表の通り、個人からの寄付は 13 万 1,955 件、19 億 8,881 万 23 円、法人からの寄付は 3,165 件、8,455 万 3,630 円、詳細は下記の通りです。

（単位：円）

寄付者種類	件数	年次基金	恒久基金	ポリオプラス	その他の基金	合計
個人	131,955	1,394,729,136	324,053,755	245,145,471	24,881,661	1,988,810,023
法人	3,165	37,550,885	37,767,476	8,935,269	300,000	84,553,630
ロータリークラブ	3,334	174,846,069	8,725,767	105,173,665	28,136,969	316,882,470
ローターアクトクラブ	103	177,750	0	3,262,808	61,320	3,501,878
地区	89	1,665,500	0	21,457,884	1,275,168	24,398,552
その他	14	22,350	0	1,235,156	0	1,257,506
計	138,660	1,608,991,690	370,546,998	385,210,253	54,655,118	2,419,404,059

公益財団法人ロータリー日本財団 理事・監事・評議員名簿

令和6年9月現在

理事長	千 玄室（京都）				
副理事長	三木 明（姫路）	佐藤 芳郎（岡山南）	小沢 一彦（横須賀）		
理事	羽部 大仁（札幌幌南）	金杉 誠（横浜西）	立野 純三（大阪）	大室 儼（宝塚武庫川）	
	辰野 克彦（東京西）	服部 良男（愛知三州）			
監事	井上 暎夫（千里）	吉田 知弘（福岡東）			
評議員	細川 吉博（帯広北）	飯村 慎一（宇都宮90）	中谷 研一（足利東）	神野 正博（七尾）	
	野口 英一（甲府）	田山 雅敏（上野東）	松本 進也（大阪北）	松本 祐二（益田西）	
	服部 陽子（東京広尾）	福原 有一（東京銀座）	松宮 剛（茅ヶ崎湘南）		

貸借対照表

令和6年6月30日現在

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	65,238,561	60,948,126	4,290,435
未収金	1,909	1,904	5
前払費用	260,000	260,000	0
流動資産合計	65,500,470	61,210,030	4,290,440
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	114,100,000	114,100,000	0
基本財産合計	114,100,000	114,100,000	0
(2) 特定資産			
寄付金送金資産	166,676,204	256,639,782	△ 89,963,578
特定資産合計	166,676,204	256,639,782	△ 89,963,578
(3) その他固定資産			
建物	516,420	605,726	△ 89,306
その他固定資産合計	516,420	605,726	△ 89,306
固定資産合計	281,292,624	371,345,508	△ 90,052,884
資産合計	346,793,094	432,555,538	△ 85,762,444
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	98,919,807	94,624,913	4,294,894
仮受金	0	93,760	△ 93,760
流動負債合計	98,919,807	94,718,673	4,201,134
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	98,919,807	94,718,673	4,201,134
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	166,676,204	256,639,782	△ 89,963,578
定期預金	114,100,000	114,100,000	0
指定正味財産合計	280,776,204	370,739,782	△ 89,963,578
（うち基本財産への充当額）	(114,100,000)	(114,100,000)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(166,676,204)	(256,639,782)	(△ 89,963,578)
2. 一般正味財産	△ 32,902,917	△ 32,902,917	0
正味財産合計	247,873,287	337,836,865	△ 89,963,578
負債及び正味財産合計	346,793,094	432,555,538	△ 85,762,444

正味財産増減計算書

令和5年7月1日から令和6年6月30日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	2,287	2,282	5
受取寄付金			
受取寄付金	1,608,991,690	1,570,464,053	38,527,637
受取寄付金振替額	900,375,947	735,363,345	165,012,602
受取寄付金計	2,509,367,637	2,305,827,398	203,540,239
雑収益			
受取利息	3,266	3,989	△ 723
経常収益計	2,509,373,190	2,305,833,669	203,539,521
(2) 経常費用			
事業費			
通信運搬費	1,293,411	1,314,038	△ 20,627
消耗什器備品費	86,508	87,227	△ 719
消耗品費	59,208	62,890	△ 3,682
印刷製本費	0	283,138	△ 283,138
賃借料	5,277,063	5,262,492	14,571
支払寄付金	2,080,000,000	2,012,000,000	68,000,000
委託費	1,619,072	1,183,775	435,297
奨学金	414,754,277	315,463,841	99,290,436
事業費計	2,503,089,539	2,335,657,401	167,432,138
管理費			
会議費	180,675	202,060	△ 21,385
旅費交通費	45,380	306,970	△ 261,590
通信運搬費	533,173	290,084	243,089
減価償却費	89,306	89,306	0
消耗什器備品費	31,981	32,254	△ 273
消耗品費	21,899	23,265	△ 1,366
印刷製本費	156,050	209,222	△ 53,172
賃借料	1,951,794	1,946,403	5,391
保険料	360,744	356,314	4,430
租税公課	600	8,261	△ 7,661
委託費	2,223,711	1,934,873	288,838
支払手数料	298,485	0	298,485
雑費	389,853	566,638	△ 176,785
管理費計	6,283,651	5,965,650	318,001
経常費用計	2,509,373,190	2,341,623,051	167,750,139
当期経常増減額	0	△ 35,789,382	35,789,382
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	0	△ 35,789,382	35,789,382
当期一般正味財産増減額	0	△ 35,789,382	35,789,382
一般正味財産期首残高	△ 32,902,917	2,886,465	△ 35,789,382
一般正味財産期末残高	△ 32,902,917	△ 32,902,917	0
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金			
受取寄付金	810,412,369	639,799,089	170,613,280
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 900,375,947	△ 735,363,345	△ 165,012,602
当期指定正味財産増減額	△ 89,963,578	△ 95,564,256	5,600,678
指定正味財産期首残高	370,739,782	466,304,038	△ 95,564,256
指定正味財産期末残高	280,776,204	370,739,782	△ 89,963,578
III 正味財産期末残高	247,873,287	337,836,865	△ 89,963,578

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

定率法（ただし、建物〔建物付属設備を除く〕については定額法）を採用しております。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及び残高は、次の通りです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	114,100,000	0	0	114,100,000
小 計	114,100,000	0	0	114,100,000
特定資産				
寄付金送金資産	256,639,782	0	89,963,578	166,676,204
小 計	256,639,782	0	89,963,578	166,676,204
合 計	370,739,782	0	89,963,578	280,776,204

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りです。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	114,100,000	(114,100,000)	-	-
小 計	114,100,000	(114,100,000)	-	-
特定資産				
寄付金送金資産	166,676,204	(166,676,204)	-	-
小 計	166,676,204	(166,676,204)	-	-
合 計	280,776,204	(280,776,204)	-	-

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りです。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
建物	1,960,423	1,444,003	516,420
合 計	1,960,423	1,444,003	516,420

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次の通りです。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
受取寄付金	900,375,947
合 計	900,375,947

6. その他

資産除去債務関係

当財団はR I 日本事務局と事務所を共用しており、オフィスの不動産賃借契約に基づき、オフィスの退去時における原状回復に係る債務を有しております。しかし、当該債務に関連する賃借資産の使用期間が明確でなく、将来移転する予定もないことから、資産除去債務を合理的に見積もることができません。そのため、当該債務に見合う資産除去債務を計上しておりません。

Campus & Diary



NARUTO 魂を胸に、より良い世界を創る

ネシプハン アルマン さん

カザフスタン出身／2024 - 25 / 長崎 R C

長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 放射線医療科学専攻

忍者のように“ジャンプ”する写真(上)は、長崎県の九十九島で撮影しました。

子どもの頃から、医師になって多くの人々を助きたい、より良い世界を創りたいという夢があり、2012年にカザフスタンのセメイ医科大学に入学しました。13年から日本の大学教授たちと共同研究を始め、国際会議で何度か最優秀生となったことで、長崎大学から修士課程進学への招待を受けました。行くと決めたのは、長崎大学が、

私の研究分野である放射線医学において非常に高い評価を受けており、最適な研究環境を提供してくれると感じたからです。

NARUTOに学んだ忍耐、友情、忠誠

いざ日本に来てみると、日本人の感情表現をととても興味深く感じました。カザフスタンでは、感情を比較的ダイ

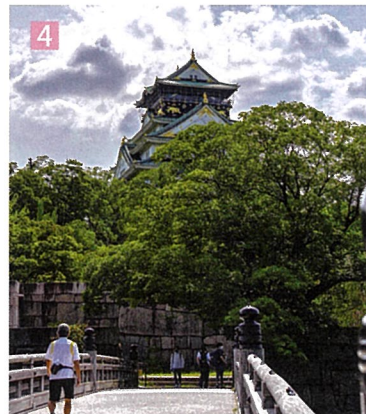
レクトに伝えます。日本では、言葉を伴わずとも、その場の雰囲気だけでも多くのことが伝わり、その違いに戸惑いました。しかし、今はそれが素晴らしい文化の一端だと感じています。

また、日本では幼い頃から自立心と責任感が育まれているように感じます。勉強熱心ですし、自分たちで学校を掃除している姿に驚きました。

日本食の印象はあっさりしていること。新鮮なお寿司や魚介には、今まで感じたことのない味わいがあり、感動しました。カザフスタンは肉料理が多く、カロリーが高め。日本食には満足していますが、時々母国の味が懐かしくなります。特に蜂蜜は各種料理に使われ、肉料理の味付けにも使うため、入国の際にはできるだけ多くの量を持ち込むようにしています。

日本に暮らす米山奨学生たちの声を届けるシリーズ。来日時の日本の印象や、現在の生活、将来の夢などを語ります。今回の語り手は……

series 02



① 長崎大学文教キャンパスで ② 長崎市主催のお茶会
③ キャンパスにあるブロンズ像「風の中で」 ④ 訪問先
で名古屋城を撮影 ⑤ 伊王島(長崎市)での思い出

そして、日本といえばアニメ！

私は忍者を題材にした漫画&アニメ『NARUTO -ナルト-』の大ファン。物語に心を奪われ、好き過ぎて模造刀を手に入れたほどです。『NARUTO』からは忍耐、友情、忠誠といった大切な教訓を学び、その教えは今も私の中に生き続けています。また、今は柔道の練習も重ねています。勉学に励む日々の中、心と体のバランスを保つことができ、私にとって大切な要素。ランニングも好きで、早朝の静けさの中を走ると、1日が素晴らしくなるような気分がしてきます。

世界中に質の高い医療を

私は主にがんに関連する研究をしています。現在はPET（陽電子放出断層撮影）と人工知能を用いた食道が

んの早期診断技術の開発に取り組んでいます。病院管理に関する分野にも取り組んでおり、最近、「日本の大学病院と一般病院における医療従事者の放射線被曝^{ひばく}」という論文を発表しました。

夢の実現に向かう過程で、今は科学や個々の医師の力だけでは、全ての人を助けられないと思うようになりました。そこで、日本の医療システムを学ぶ一方、世界的なクリニックネットワークをビジネスとして構築したいと考えています。質の高い医療の提供は、より良い世界を創ると信じています。社会に貢献できるビジネスを創り、世界中で、もちろんカザフスタンの人たちの医療向上にも貢献できれば。

ロータリーの例会に初めて参加した時は、とても居心地の良い場所だと思いました。カウンセラーの村上順三さ

んからは多くのサポートを受けています。ロータリーという組織は単なる人の集まりではなく、世界をより良くするための哲学そのものです。私もいずれロータリーに入会し、世界に貢献していきたいと思っています。



※米山記念奨学事業、「よねやまだより」
へのお問い合わせは、(公財)ロータリー
米山記念奨学会まで

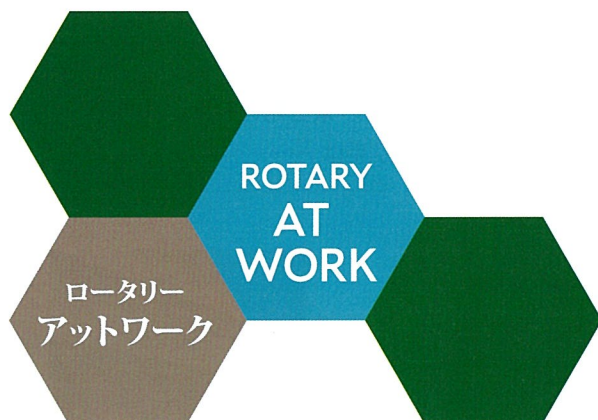
Tel : 03-3434-8681

Fax : 03-3578-8281

E-mail : mail@rotary-yoneyama.or.jp

Web : www.rotary-yoneyama.or.jp





三方良し！ 諫早式インターンシップ

諫早北RC

第 2740 地区・長崎県

9月3日、当クラブと諫早市旅館ホテル業組合と市内の私立高校3校との間で、「のんのこインターンシップ(諫早式報酬付きインターンシップ)」の調印式を行いました。

同組合副会長で当クラブ会長の大石竜基氏が、酒類を扱うお店で、学校に無届けでアルバイトをしている高校生を見かけたことがきっかけ。高校生が違反なく働けて、旅館やホテルの人手不足を軽減できるシステムが作れないかと発案しました。その後、大石氏が市内の鎮西学院高校で校長を務める川崎健会員に相談。計3校への呼びかけにつながりました。

今年3月から、各校へプロジェクトの説明と意見交換を実施。好意的な意見が多かったため、積極的に推進していくことになりました。6月には大石氏から細かな運用ルールの提示があり、市内ホテルと鎮西学院高校で試験的にインターンシップをスタート。夏休み前の終業式で全校生徒にこの取り組みを紹介したところ、4人が参加を希望しました。職場体験した生徒からは「言葉遣いや専門的な言葉



が難しくて大変だったけど、続けていきたい」という感想をもらいました。

成人年齢が18歳に引き下げられ、高校生は実社会に出るまでの期間が短くなりました。礼儀作法が求められる旅館・ホテルでの業務経験は、家計を助けたい生徒にとっても、無届けアルバイトのリスク対策をしたい学校にとっても、

即戦力として社会性が身に付いた若者を求める企業にとっても、まさに「三方良し！」なシステム。中でも、旅館・ホテル業界は人手不足の解消と将来的な人材確保につながる可能性を秘めています。

もちろん、まだまだ詰めなければならない課題はあります。しかし、まずは何事もやってみることが大切だと思いました。他の地域に先駆けたこの試みは、県内でも注目を集め、調印式では多くのメディアから取材を受けました。来年4月の正式発足に向けて、より良い形でスタートが切れば、と思います。

ロータリアンは行動しましょう。そこから改善していけば良いのです。プロジェクトに関わる全ての人の幸せのために、まずは1歩踏み出すことが大切だと実感しました。



学生と共に地域の防災を考える

高槻東 R C

第 2660 地区・大阪府

9月20日、関西大学高槻ミュージズキャンパスホールで、防災プロジェクト報告会を行いました。開催に当たって、同大学社会安全学部で災害ジャーナリズムや災害情報を専門とする近藤誠司教授に協力を仰ぎ、近藤ゼミとの共同開催となりました。

報告会はゼミの学生ら10チームによるプレゼンテーションを、当クラブや近隣の高槻 R C、高槻西 R C など、8 団体から成る高槻市防災ネットワークのメンバーで採点しました。どのチームのプレゼンテーションも内容、表現方法共に甲乙つけがたく、採点者は頭を悩ませることになりました。

最優秀賞を獲得したのは、創作した防災体操を幼児や小学生と踊り、YouTube で公開するなど、啓発活動に努めたプロジェクト。優秀賞は地滑りなどの斜面防災を取り上げ、防災意識向上のために瓦版を発行したプロジェクト。特別賞には地域サロンを通じ防災意識向上を訴えた他、サロンに来られない人たちのために瓦版を制作・配布したプロジェクトが選ばれました。上位3 賞以外では、ケーブルテレビや校内放送、地元 F M 局など、地域やニーズに合っ



たさまざまなメディアを駆使したプロジェクトも目を引きました。

表彰式が終わり、最後は発表者と聴講者全員で記念撮影。報告会に参加した学生からは「互いに情報を共有することで、防災プロジェクトの意義を見直す良い機会になった」との感謝の声をもらえました。若者への支援、地域貢献の意義深さを実感できる一日でした。



子ども音楽フェスタ開催

安城 R C

第 2760 地区・愛知県

近年、塾通いなどに時間を費やす小中学生が多くなり、音楽を通じた情操を育む時間が減少傾向にあります。そこで、当クラブは8月24日、地区補助金事業として「子ども音楽フェスタ」を開催しました。

当日は事前オーディションを通過した小中学生、プロの音楽家、当クラブ有志によるウクレレバンドなど、約40人が出演。楽器が織りなす美しい音色に、約150人の聴衆から惜しめない拍手が送られました。参加者全員が笑顔いっぱいの日となったことが何よりの成果です。

読んで聴いて講談体験！

東京池袋豊島東 R C

第 2580 地区・東京都

9月20日、当クラブは豊島区内の小学校で「としまこども講談教室^{きんかく}」を開催しました。当日は講談師・宝井琴鶴氏を招き、教室には5年生3クラス計90人とその保護者が参加。児童が実際に張り扇をたたきながら講談を体験する「読んでみよう」と、宝井氏の講談を聞く「聴いてみよう」の二部構成で、講談の名作や豊島の民話など、日本の伝統的な話芸を体験しました。校長先生からは「子どもたちの目が輝いていた」との声をもらうなど、有意義な授業となりました。



車いすバスケの魅力を全国へ

十日町RC

第 2560 地区・新潟県

9月22日に「第3回十日町ロータリークラブ杯車いすバスケットボール大会」を開催しました。障害の程度によって、シュートの位置が変わるなど、車いすバスケには誰もが公平に楽しめるよう、工夫が凝らされています。

そのことを踏まえ、本大会は共生社会の実現を目指す取り組みとして、2年前にスタート。年齢や体格差、障害の有無にかかわらず誰もが楽しめるように、選手の特性に合わせ、高さの異なる二つのゴールを用いる「ツインバスケットボール」のルールを採用しました。

今回は「2021 I W B F 男子 U 23 車いすバスケットボール世界選手権大会」で初優勝を果たした日本代表チームメンバーで、新潟県出身の知野光希選手を迎え、車いす操作の技術を子どもたちに指導してもらいました。代表選手からの指導という貴重な経験に、子どもたちは大いに刺激を受けた様子で、今後の成長につながることを期待しています。

大会には県内の3チームに加え、東京都、埼玉県、群馬



県から各1チームの計6チームが参加。熱戦が繰り広げられる中、見事、1位に輝いたのは東京都のチームでした。今後はさらに参加チームを増やし、車いすバスケの魅力や共生社会実現への取り組みを、当地から全国に向け、発信していきたいと思っています。

野球大会を通じ義援金

全国ロータリークラブ野球大会

阪神甲子園球場を舞台に5月から始まった全国ロータリークラブ野球大会の全日程が、9月7日に終了しました。開催に当たって、大会に登録した全チームに声をかけ、今年元日に発生した能登半島地震で被災したクラブへの義援金をお願いしました。また、試合前日に行われた開会式兼前夜祭でも、ニコニコ箱で義援金を募ったところ、最終的に被災地にある計7クラブに、70万円ずつ寄付することができました。ご協力いただいた皆さまに感謝します。



2委員会が初タッグ！ 公開例会で会員増強を

熊本城東RC

第 2720 地区・熊本県

9月30日、公共イメージ委員会と会員増強委員会の初共同事業として公開例会を実施。目的は地域の人にロータリーを広く知ってもらうことと、未来の仲間の発掘です。例会の目玉は「魅力ある卓話」。県民最大の関心事といえる熊本城の復興について、現場責任者に写真や動画を交えて語ってもらいました。続く交流会は、名刺交換をしながら笑いの絶えない会に。引き続き、両委員会で力を合わせて会員増強を行っていききたいと思います。



セラピードッグがくれた 笑顔の1日

いわき桜RC

第 2530 地区・福島県

9月7日、当クラブはいわき市の障害児入所施設・東洋学園で「セラピードッグふれあい会」を開催しました。この会はアニマルセラピストの資格を持つ会員が、子どもたちに笑顔になってほしいと企画し、地区補助金を活用して実施に至りました。

当日は施設利用者 30 人が参加。セラピードッグをなでたり、抱っこをしたり、リードでつないで散歩したりするなど、笑顔あふれる一日にすることができました。

会報誌一新で クラブをもっと楽しく

広島東RC

第 2710 地区・広島県

当クラブ広報・会報委員会は、今年度より会報誌を全面リニューアルしました。クラブのイメージを明るく、楽しいものにすべく、16 ページフルカラー。イラストや写真を大きく掲載することで、読みやすい誌面を心がけました。また、写真撮影時には「ポーズ」「スマイル」と声をかけ、生き生きとした表情に。

他にも廣川裕会長が掲げる「継ぎ目のない変革に挑戦しよう！」をPRするため、会長をキャラクター化。情報発信ページを設けることで会員の参加促進、二次元コード導入など、内容を一新しました。会員からは好評を得ています。



フィリピンでの竹植栽で環境保全を！

東京中央RC

第 2750 地区・東京都

9月6～7日、当クラブは多地区合同の国際奉仕事業（編集注：RIの奨励する2つ以上の地区またはクラブが合同で関与する奉仕活動・プロジェクト）として、フィリピン・ルソン島のマヨン山麓で竹を約 1,000 本植栽しました。



当日は主唱クラブの第 3810 地区マニラプレミアRCと第 3820 地区レガスピセントラルRCの呼びかけに応えた、国内外 12 クラブ（日本からは 3 クラブ）と 2 つのインナーホイルクラブ（編集注：ロータリアンの配偶者によって創設された国際組織）からおおよそ 60 人が参加。雨期で雨の降りやすい中、汗を流しました。

マヨン山近辺は、台風や大雨の被害に加え、噴火の影響による河川の氾濫・洪水なども起きています。竹を植栽することで、被害の緩和や復興時の建築資材への活用ができ、さらには地元農家のエンパワーメント向上や自然保護ともなり、未来的には観光資源としても期待できます。

このプロジェクトは、5 年後の 2029 年が見込みで、最終的に 3～4 万本の竹を植栽する予定です。長期間にわたるプロジェクトだと思われるかもしれませんが、半年から 1 年で竹は生育が進み、目に見える成果が予測されます。当クラブでは半年後にマヨン山麓を再訪予定。ロータリアンの皆さま、ぜひ、ご一緒しませんか？



第2630 地区

2024 年 10 月 5 ～ 6 日
マツヤマ SSK アリーナほか
ホスト 名張 RC

亀井喜久雄ガバナー「地域にインパクトを」のスローガンの下、森洋 RI 会長代理を迎え、盛大に開催されました。初日は、大蔵流狂言師の茂山七五三氏、宗彦氏、名張子ども狂言の会による狂言から始まり、田中久夫 P G (第 2840 地区) の特別講演「ロータリークラブに入ろう！」やデヴィ・スカルノ氏の講演が会員にインパクトを与えました。2 日目は、柔道家の野村忠宏氏によるジュニア柔道教室で楽しく学びました。ロータリアンの力を結集し、会員同士が大いに交流した大会となりました。



第2690 地区

2024 年 10 月 5 ～ 6 日
岡山ドームほか
ホスト 岡山南 RC

榊原敬ガバナー 四宮孝郎 RI 会長代理を迎え、地区スローガン「未来への架け橋をつくろう」にのっとり、盛大に開催。デザインストラテジスト・太刀川英輔氏は記念講演「変化を生き残る進化思考」で、生物の進化から創造性の本質を学ぶ「進化思考」について熱く語りました。ローターアクトクラブやロータリー衛星クラブ、ロータリー地域社会共同隊の若い世代によるトークセッション「未来への架け橋をつくろう。次世代が考えるロータリーの奉仕活動」では、活発な意見交換がなされました。



第2500 地区

2024 年 10 月 12 ～ 13 日
帯広市民文化ホールほか
ホスト 帯広西 RC

小谷典之ガバナー 全国に先駆けて紅葉広がる帯広市に、永田壮一 RI 会長代理を迎えました。初日は菅原裕典 P G によるセミナーで学びを深め、2 日目は友好地区、第 3330 地区 (タイ) から来日したジャクチャイ・ヴィスツタクルガバナーがグローバル補助金の支援に対し感謝の意を表明。プロ野球北海道日本ハムファイターズ取締役・前沢賢氏の講演は「ファイターズが描く事業戦略～非連続の成長に向って～」新球場建設と新たな街づくりのビジョンを熱弁。両日とも会員の参加意欲向上と関係強化に資する大会でした。



第2830 地区

2024 年 10 月 12 ～ 13 日
ホテルサンルート五所川原ほか
ホスト 五所川原 RC

花田勝彦ガバナー「個性輝くロータリー」をテーマに、秋晴れの下、五所川原市で開催。初日は高野孫左エ門 RI 会長代理の基調講演「今あらためてロータリーを考えよう」、オープンフォーラム「Grow Rotary の実践」、歓迎晩餐会。2 日目は黒田正宏元 RI 理事、開場慶博 P G などによるパネルディスカッション。次いで曹洞宗南アメリカ国際布教総監・清野暢邦氏による記念講演「一即一切 一切即一」では、ロータリーと通底する内容に一同感銘を受けました。大懇親会では参加者同士で親睦を深め、大会は大成功でした。

第9回

札幌大会

Rotary
District2510

日台 ロータリー親善会議

2025年5月31日(土)

会場: ホテル・グランドメルキュール札幌大通公園

登録料

会 員 28,000円 (600人限定)

同伴者 15,000円 (150人限定)

プログラム

受 付 15:00～

式 典 16:00～

懇親会 18:00～

イベントもりだくさん!

親睦日帰り旅行

5月30日(金)

▼行程(予定)

北海道神宮→小樽運河散策→

青塚食堂(昼食)→札幌卸売市場(場外)

→ホテル経由→

サッポロビール園到着後、終了

▼参加費: 10,000円

※80人限定・先着順

親睦ゴルフ会

5月30日(金)

▼札幌国際カントリークラブ

島松コース

▼参加費: 5,000円

※100人限定(先着順)

※グリーンフィーは各自支払いあり

前夜祭

5月30日(金)

▼サッポロビール園

▼集合時間: 18時

▼参加費: 10,000円

※200人限定(先着順)

■参加お申し込みについて

クラブを通じてガバナー事務所にお申し込みください。

申し込み開始: 2025年3月1日(締切3月31日)

参加費振込: 4月20日まで

■お問い合わせ

札幌北ロータリークラブ事務局 メール rid2510dei@gmail.com

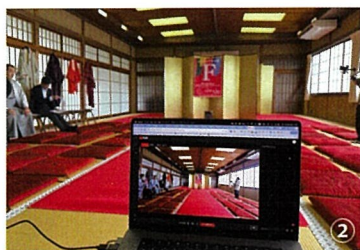
こちらからも可





インターアクターと共に 着物文化を後世につなぐ

創立：1996年3月10日 会員数：13人
例会日：第2・4金曜日 19:30～21:00
スポンサークラブ：京都洛中RC
(第2650地区 京都府)



①アレンジした着物を着てランウェイ ②レッドカーペットを敷いたランウェイ会場を世界に配信 ③創意工夫を凝らした着物を着る参加者 ④ロータリアンとトークショー ⑤参加したインターアクターにインタビュー

京都洛中RACは、18～35歳の幅広い年代がそろい、米山奨学生も在籍する国際色豊かなクラブです。仲が良く、モチベーションの高い会員が多いことも特長です。

昨年度、国際奉仕事業として「着物を世界に広めよう」プロジェクトを行いました。近年衰退しつつある日本の素晴らしい着物文化を後世に残し、世界に発信していきたいという思いから、世界遺産の仁和寺で、スポンサークラブを同じくする龍谷大学附属平安高校インターアクトクラブの生徒に協力をお願いしました。

着物トークショーでは、京都洛中RCの皆さんをゲストに招き、着物や当クラブの活動について発表しました。インターアクターに感想を聞くと「着物特有の色合いが良いと思った」「関心が持てた」など、高校生の声を聞くことができました。

着物×洋服ファッションショーでは、当クラブ会員とインターアクター14人がモデルとなり、若い世代に着物が身近な存在として継承されるよう、各自の洋服と、

当クラブで集めた寄付金で購入したアンティーク着物を現代風に組み合わせ、レッドカーペット（緋もうせん）上をランウェイ。中には「創意工夫を凝らしお気に入りのスカートと組み合わせました」と話すインターアクターもありました。着物×洋服ファッションショーの様子はSNSで生配信しました。

インターアクターとの関係性が強化されたことで、インターアクトクラブ卒業者が当クラブに入会することになりました。

今後もこうした流れを太くし、会員増強の一つの道としていきたいと考えています。ロータリークラブとインターアクトクラブとのつながりをずっと大切に活動します。ご期待ください。（京都洛中RAC 才門 千紗）

POINT

協働したインターアクトクラブ卒業者が生がクラブに入会

Let's Collaborate

クラブ連絡先：rakuchu2016@gmail.com

Instagram



あなたの地域で活躍するローターアクトクラブの取り組みを、編集部 hensyu@rotary-no-tomo.jp までお知らせください。

アクトの新しいかたちを

ローターアクト 高橋 優太

ローターアクトクラブとの出会いは、大学1年生の時でした。学内ボランティアセンターで先輩たちに誘われた私は、「一足先に社会経験を積みたい」と思い、入会を決意。気付けば7年がたち、次年度は地区代表を務めることになりました。

このところ私は、「ローターアクトの在り方」について考えています。なぜなら、国際ロータリーがローターアクトクラブの地位向上を決定して以降、私たちローターアクトは大きな変化を求められるようになったからです。

当地区はこのトピックについての議論が進まないまま現在に至っているように思えます。その原因は、地位向上の決定がコロナ禍と重なったため活発な意見交換ができなかったこと、会員の入れ替わりが激しく、深い話し

合いができなかったことにあると思います。

こうしたことが重なり、現場ではクラブ間の地位向上に関する意識の差、ロータリークラブとの関わり方についての意見の違い、入会歴の異なる会員間の活動に対する考え方の相違などが起こっているように感じます。

地区代表年度は地区の課題に向き合い、ロータリアンに協力を仰ぎながら「実情に合った新しいローターアクトクラブの“かたち”をつくる」ことを目指します。そして、地区全体が同じ方向を向き、会員が活動に注力できるよう、まい進したいと思います。



新潟市出身。CEC新潟情報サービス(株)勤務。新潟RAC副会長、2024-25年度第2560地区ローターアクト地区代表エレクト。趣味はゲーム、ドライブ、観劇。

～縁～ 鎌倉から世界へ

ローターアクト 榊原 慧

私とロータリーとのつながりは、インターアクトクラブからだ。恩師に「台湾に行けるよ」と誘われ、国際交流の好機と捉えた私はすぐさま入部。その年の地区インターアクトクラブ主催の台湾研修で研修リーダーを務め、日台の仲間と楽しく5日間を過ごした。



この研修でお世話になったロータリアンには、大学受験浪人中も常に激励してもらったことから、進学後もロータリーとつながりたい、先輩たちからリーダーの知見を学びたい、と休会状態だった地元の鎌倉ローターアクトクラブに入

会。同期5人(ローテックス、元インターアクトなど)でクラブ再興に努め、今では会員12人のクラブとなった。昨年始めたInstagramのフォロワーも500人台後半となり、SNSを通じた世界との交流も順調だ。

現在、私は地区代表として、鎌倉を中心に神奈川県で活動している。全国の仲間と交流を深める中で、よりいっそう鎌倉が好きになり、当地が誇る鎌倉の文化を世界に発信したいと思うようになった。くしくも今年度の地区大会は12月8日に鎌倉で開催！私の愛する鎌倉を体感してほしい、と準備を進めている。

将来は、ロータリーや茶道、弓道で培った「世代を超えてつながれる力」を大切に、暮らしを潤す土木技術者になると決意している。そのために、大学で土木工学をしっかりと学び、研究中の小水力発電所の新たな取水方法を国際会議で発表できるよう、日々研さんに努めたい。

神奈川県鎌倉市出身。日本大学理工学部土木工学科3年生。鎌倉学園高校IAC元会員、鎌倉RAC直前会長、第2780地区ローターアクト地区代表。趣味は茶道・弓道・アマチュア無線。

●皆さんの周りの若い人をご紹介ください！ロータリーのプログラムに参加したことのある10～30代までの若者(現役、学友どちらも可)を『友』編集部にご推薦ください。hensyu@rotary-no-tomo.jp

パズルdeロータリー

偶数月は「数独」

例会中は解かないでね!

難易度 ★★★★★

パズル制作/ニコリ

				5				3
1			4			6		
	4	6			7		1	
	5							7
		2	5		6	4		
3							8	
	6		2			3	7	
		7			9			1
2				3				

ルール

- ①まだ数字の入っていないマスに1から9までの数字のどれかを1つずつ入れましょう。0（ゼロ）は使いません。
- ②タテ列（9列あります）、ヨコ列（9列あります）、太線で囲まれた3×3のブロック（9つあります）のそれぞれに、1から9までの数字が1つずつ入るようにします。

問題

二重枠に入った数の合計はいくつでしょう？

答え

いつでもどこでもラジオ体操

アタマの次はカラダを動かせ!



毎月5人に
体操ブービーを
プレゼント!!

◆パズルdeロータリー応募方法◆ 郵送での応募は郵便はがきに①「12月号の答え」②名前 ③所属クラブ ④今月号で印象に残った記事とその感想をお書き添えの上、〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル4階（一社）ロータリーの友事務所P係までお送りください。④に関する回答は、「声」欄（縦組み）に掲載させていただくことがあります。会員以外のご応募も大歓迎です。

WEB応募は下記のURL、または右の2次元コードから。
rotary-no-tomo.jp/puzzle.php



◆締め切り◆ 2025年1月10日(金)必着（当選発表は3月号）

●パズルdeロータリー(9月号)の答えと当選者は、横組みP46に掲載しています。

詰め将棋



出題

日本将棋連盟
宮田敦史 七段

ヒント

角は左に動く
5手詰め 5分で2級

●詰め将棋の解答は、横組みP46に掲載しています。
(※詰め将棋にはプレゼントはありません)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
					香			金	一
				金	香	王	角	竜	二
							香		三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

【持駒】
金 金

＊アメリカ・エバンストンは、国際ロータリー（R I）世界本部の所在地です

ロータリアンが故郷エチオピアの予防接種を支援

1997年、アメリカ・シアトル大学地区ロータリークラブ（RC）会員のエズラ・テショメさんは、ロータリー平和会議



に出席するため、自分が生まれ育ったエチオピアを訪れました。現地では、ロータリアンたちがポリオの予防接種キャンペーンを実施していました。テショメさんはある村で、ポリオに感染した8歳の少女とその父親に出会いました。父親は、訪問者が娘を治しに来たのだと思い、テショメさんに助けを求めました。

「その子は2滴のワクチンを受けられなかったために、一生まひに苦しまなければならないのかと、その日は一日中、気分が落ち込みました。アメリカに戻ってから、私はロータリアンの友人たちと一緒に予防接種活動に毎年参加しようと決意しました」と、テショメさんは言います。

翌年には、彼と一緒に24人が予防接種への旅に参加しました。それからほぼ毎年、彼は一度に60～80人を引き連れて現地で活動をしています。

エチオピアの山が多い地形と暑い気候は、ワクチン輸送を困難にします。「冷蔵設備のない状態で3～4時間歩くと、ワクチンが劣化し始める可能性があります。私たちは診療所を設置し、子どもたちを連れてくるよう、人々に呼びかけています」とテショメさん。これらの診療所は、地域社会の他の公衆衛生ニーズにも対応できる設備を備えています。

テショメさんの行動の影響は、他の方法でも広がっています。彼と共に動いたロータリアンは、国内各地での100件近い水プロジェクト、120棟のシェルターハウスの提供、救急車の寄贈を行いました。

『TIME』誌は2005年、テショメさんを「世界保健の英雄」の1人に選出しました。その年、エチオピアの全国予防接種キャンペーンは1,600万人の子どもたちにワクチンを投与しました。テショメさんは今後もエチオピアで安全な水へのアクセスを提供し、地域の平和に貢献し、そしてポリオ根絶を達成したいと考えています。

-JP Swenson
-『Rotary』10月号

ハリケーン「ヘレン」と「ミルトン」の被災地をロータリー会員が支援



アメリカ・フロリダ州を連続して直撃した二つのハリケーン後の悲惨な状況について、第6960地区ガバナーのケルシー・ミッチェルさんは「すでにあった混乱に、さらに大きな混乱がのしかかった。洪水被災地での復旧作業を中止し、次のハリケーンに備える準備に戻らなければなりません」と語ります。

9月末にアメリカ南東部を襲ったハリケーン「ヘレン」の被災者のため多くの地区が支援に当たっており、ミッチェルさんの地区もその一つでした。10月のハリケーン「ミルトン」が去った現在、会員たちは救援活動を再開しています。

「地域団体と協力して、最も深刻な被害を受け、助けを必要としている地域を特定しています。既に州レベルでの災害対策委員会を設置しました。州内の地区ガバナーが毎月会合を開いて災害への備えを行ってきましたが、連

続ハリケーンの後には、ほぼ毎日顔を合わせています」とミッチェルさん。

10月9日に上陸したハリケーン「ミルトン」は、カテゴリー3の威力がありました。そのわずか数週間前、カリブ海、メキシコ湾、アメリカ東海岸の一部をカテゴリー4のハリケーン「ヘレン」が襲い、大雨による大洪水を引き起こした直後でした。フロリダ州、ジョージア州、ノースカロライナ州、サウスカロライナ州、テネシー州、バージニア州での死者数は250人を超え、ケイマン諸島、キューバ、ホンジュラス、メキシコを含む他の国と地域も、洪水に見舞われました。

フロリダ州セミノールレイクRCの会員、サンドラ・リロさんの自宅は幸い無事でした。

「私が住む通りにある80棟の家のうち、78棟が浸水しました。近所の家では1.2mの高さまで浸水し、ほとんどの家で60～90cmの泥がたまっています」とリロさん。

この災害を受け、アメリカ南東部全域のロータリー会員たちが、即座に義援金、物資、ボランティアなどの支援に乗り出しました。かろうじてハリケーンの被害を逃れたジョージア州のアルファレッタRCもその一つです。

「必要な物資のリストを作り、会員が仕事で使っている大型トラックで近隣の数クラブを回って物資を集めました」と、同クラブ会長のジェフ・デビスさんは話します。トラックいっぱい詰め込まれた物資は、ノースカロライナ州にある収集所まで運ばれました。このクラブはさらに、発電機の購入資金を集めるための募金活動も行いました。フロリダ州では、多くのロータリークラブの会員が、洪水で水浸しになった壁や床の除去を手伝っています。

「カビが発生しないよう、できるだけ早く除去する必要があります。そうしないと、家全体にダメージが及んでしまいます」とフロリダ州セミノールレイクRC会員のエド・ハロックさんは言います。

フロリダ州のダニーディン・ノース RC も、引っ越し用大型トラックをレンタルし、シャベルや熊手、飲料水、ごみ袋、ぬれたカーペットを切るためのナイフなど、大量の寄贈物資を積載できる最大量まで準備しました。被災した住民がこれらの物資を受け取ることができるよう、4カ所に配給所も設置しました。

「私たちがロータリアンたる理由は、ここにありますが」と話すのは、ダニーディン・ノース RC 会員でガバナーノミニーのマーク・ミドルトンさん。ミドルトンさんのクラブでも、会員5人の自宅が被害を受けました。

「複数のクラブの会員が、浸水被害を受けた家に向き、泥や壁、床の除去を手伝っています。壁は、浸水ラインよりも高い所から剥がす必要があります。手伝うことができて良かったです。このような助け合いの活動を通じて、ロータリーファミリーの絆も深まります」とミドルトンさん。

ハリケーンの被災地への食料、医薬品、必要な物資を提供するため、ロータリー財団から3件の災害救援補助金（各2万5,000ドル）が支給されました。多くのロータリークラブが物資や資金を集め、現地の復旧支援を続けています：

被災地救援活動に関する情報はこちらから→



ロータリーの災害救援基金へのご寄付はこちらから→



-Arnold Grahl / Etelka Lehoczy
-Rotary International

ロータリー財団が チャリティーナビゲーターから 16年連続で最高評価を受ける

ロータリー財団は、16年連続で、アメリカの慈善団体の格付けを行っている独立団体「チャリティーナビゲーター」より、最高の四つ星評価を受けました。

財団は、慈善部門におけるベストプラクティスを順守し、財務的に効率の良い方法で使命を遂行し、財務の健全

性および説明責任と透明性へのコミットメントを示したことが評価されました。

チャリティーナビゲーターのマイケル・サッチャー会長兼 CEO は、「ロータリー財団の卓越した運営を裏付ける認定を第三者として提供できることをうれしく思います。四つ星評価は、組織が達成しうる最高の評価です。ロータリー財団がこの先何年にもわたって成し遂げていく優れた活動を、見守っていきたいと思います」と話しています。

チャリティーナビゲーターは、四つの主な指標に基づいて非営利団体の実績を分析します。非営利団体の評価では、「インパクトと成果」「説明責任と財務」「文化とコミュニティ」「リーダーシップと適応力」の指標が用いられます。

チャリティーナビゲーターは、最も利用されているアメリカ最大の独立慈善団体評価機関です。2001年以来、毎年1,100万人以上の寄付者に対して、公平かつ信頼性の高い情報を提供しています。

-Rotary International

アメリカ・ミネソタ州ミネアポリスが 2028年ロータリー国際大会の 開催地に

RI は、2028年の国際大会をアメリカ・ミネソタ州ミネアポリスで開催することを発表しました。ミネソタ州最大都市ミネアポリスと州都セントポールを合わせた通称ツインシティーズを活動拠点とするロータリー会員たちは、この美しい大都市圏と、奉仕プロジェクトを紹介できることを楽しみにしています。

RI 理事会は当初、2029年の大会開催地としてミネアポリスを選定しましたが、2028年へと変更され、日程も5月27～31日となりました。これにより、2029年の開催場所は未定、今後選ばれます。2030年には、アメリカ・イリノイ州シカゴで、ロータリー創立125周年記念となる国際大会が開催予定です。

-Rotary International

今後のRI国際大会

2025年6月21～25日

カナダ・カルガリー

(以下、予定)

2026年6月13～17日

台湾・台北

2027年6月5～9日

アメリカ・ハワイ州ホノルル

2028年5月27～31日

アメリカ・ミネソタ州ミネアポリス

2029年

未定

2030年5月25～29日

アメリカ・イリノイ州シカゴ

統計

全世界ロータリアン総数

1,167,937人

クラブ数 36,677 クラブ

地区数 515 地区

国と地域 200 以上

ローターアクト会員数 121,264 人

クラブ数 9,028 クラブ

国と地域 160 以上

インターアクト会員数 354,039 人

クラブ数 15,388 クラブ

国と地域 150 以上

2024年10月15日現在

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp

RIのSNSアカウントはこちら

国際ロータリー
@Rotary



野生型ポリオウイルス による症例数

掲載ウェブサイト：

GPEI（世界ポリオ根絶推進活動）

https://polioeradication.org/wild-poliovirus-count/（2024年10月28日現在）

		2024年	2023	2022	2021
常在国	パキスタン	41	6	20	1
	アフガニスタン	23	6	2	4
非常任国	モザンビーク	0	0	8	0
	マラウイ	0	0	0	1
世界合計		64	12	30	6



RI 指定記事

ロータリー財団管理委員長からのメッセージ

末永いインパクトをもたらす寄付の季節

12月、世界にどのように変化をもたらすことができるか、寛大な心を持って深く考える季節です。何世代にもわたる、永続的なインパクトをもたらす贈り物を検討しましょう。恒久基金への寄付は、大きな変化をもたらす最高の贈り物です。

恒久基金を支援することは、ロータリー財団の使命を支えるということです。ロータリーが持続可能なプロジェクトを計画・実行するために必要なリソースを確保できるからです。

皆さんの寄付が、ポリオの最後の症例を防ぐワクチンとなり、この恐ろしい疾病を根絶する力となることを想

像してください。皆さんが2034年、2044年、それ以降の他の保健活動を支えることを想像してみてください。

今日の寄付が、安全な水のプロジェクト、識字率向上の取り組み、地域の経済発展活動などに末永く生かされることを目の当たりにするでしょう。ロータリー財団が資金を提供するプロジェクトは、世界中の人々の生活を向上させ、希望をもたらします。直接目にするのではないかもしれませんが、皆さんの寛大な寄付によって可能となったことは伝わります。

100年以上前に初めて恒久基金を提案したアーチ C. クランフ元 R I 会

長は、その基金がロータリーの今日の支援活動だけでなく、さらなる未来における活動も支えていることに驚くに違いありません。

ただし、恒久基金は私たちが寄付をして初めて強化されます。私たちは2025年6月30日までに、純資産と誓約で恒久基金を20億2,500万ドルにするという意欲的な目標を立てました。この目標は単に数字だけにとどまらず、「世界でよいこと」を行っていくロータリーの力の表れでもあります。20億ドルの恒久基金が準備できれば、ロータリー財団の活動に毎年1億ドル以上を提供できることになります。

私たち全員が、ロータリーの奉仕のレガシーを守っていく機会を与えられているのです。一緒に遺贈計画または直接寄付をしましょう。

皆さんからの寄付は、特別なものであることを忘れないでください。皆さんの寛大な寄付は、私たちがこの世を去ってからも前向きな変化の波紋を作り出し、私たちが重視する分野で解決策を見つけるため、未来の世代にレガシーを残す一助となります。これに勝る贈り物はありません。

詳細とご寄付はこちらから：
rotary.org/endowment

MARK DANIEL MALONEY

2024-25年度ロータリー財団管理委員長

RI 指定記事

カルガリー国際大会

旅行も楽しめる国際大会



トフィーノ海岸

2025年6月21～25日に開かれるカルガリー国際大会に参加される方は、滞在期間を延長して開催地周辺を

観光しましょう。もちろん、登録の割引が適用される12月15日までに登録することをお忘れなく。

大会後には、カナダ西部や先住民の文化にスポットライトを当てた、ロデオイベント「カルガリー・スタンピード」(7月4～13日)にご参加を。ホスト組織委員会は、近隣のロッキー山脈にあるバンフとルイーズ湖の日帰りツアーや、山を抜けてバンクーバーまでの12日間のツアー(スタンピードに間に合うよう、カルガリーへの帰路は電車)などを企画しています。

バンクーバー近郊の海沿いの町、トフィーノは、サーフィンや起伏に富んだ景色を楽しめる場所です。ケベッ

クシティには美しい建物が多くあり、ロッキー山脈に囲まれたバンフやその周辺の街々のメインストリートは、絵はがきに描かれそうな趣があります。

有名観光スポットだけでなく、小説『赤毛のアン』の舞台・プリンスエドワード島を思い起こさせる場所、野生動物や真夜中の太陽を見られるカナダの北極圏など、見どころたくさん。カルガリーは北米各地への玄関口であり、どんな旅行にも最適なスタート地点です。

国際大会の詳細・登録はこちら
convention.rotary.org/ja

2025-26年度『ロータリーの友』 表紙を飾る絵 大募集!

ロータリアンの絵が表紙に!
バラエティーに富んだ絵で読者の多様性を表現します。
画伯ロータリアンの皆さま、絵で『友』を彩りませんか?
表紙で交流しませんか? ふるってご応募ください!

※デジタルデータでご応募ください。入選作は現物をお送りいただきます。



テーマは
自由!

ローターアクト、
財団奨学生、米山奨学生
などの作品もOK!



詳細は『友』10月号横組みP44~45、または下記『友』ウェブサイト「表紙募集」
内の応募規定を必ずお読みの上、**Google フォーム** (Google アカウント [Gmail]
をお持ちの方) か **メール添付** でご応募ください。

→ 詳細・ご応募はこちらから!
www.rotary-no-tomo.jp/cover.php



メールでのお問い合わせ
cover@rotary-no-tomo.jp

2025年2月28日締切

パズル de ロータリー 9月号の答え

正解は下記の通り

- ① きょうかい (教会・今日、買い)
- ② ほうこく (報告・ほう、コク)
- ③ はいかんりょう (拝観料・はい、完了)

応募総数 207人 正解者 204人

当選者 (敬称略・順不同) / 中山洋一 (甲府南 R C)、小山里枝 (津久井中央 R C)、
蒔苗亜希子 (青森北東 R C)、間宮玲央奈 (伊勢中央 R C)、椎谷香織 (新潟東 R C)

◆ P42 詰め将棋の答え ◆

▲3一金△同飛 ▲4四角成△1二銀
▲2二金まで5手詰め

この問題に関するお問い合わせは、往復は
がきに、お名前、ご住所、電話番号をお書
き添えの上、〒151-8516 東京都渋谷区千
駄ヶ谷1-18-5 (公社) 日本将棋連盟普及課
ロータリーの友詰め将棋係までお送りくだ
さい。

	5	4	3	2	1	
一		馬	王			【持駒】なし
二		馬	王	金	馬	
三						
四						
五						

◆ 解説 ◆

初手▲4四角成は△1二飛で失
敗。▲3一金と捨ててから▲4四
角成が正しく、これなら△1二銀し
かないので▲2二金で詰みとなる。
なお、初手▲4三金は△同馬▲1
一角成△1二銀▲2二飛△3一玉
▲2一金△同馬で失敗。

お願い継続中

不要になったガウンタイプの白衣(色は問わず)をお送りください

チームポリオジャパン

パキスタンでは、ポリオワーカーが白衣を着用することにより信頼性が上がり、ワクチン接種率が最大30%ほど向上するとのデータがあります。私たちは2024年11月から2025年4月まで計8回、現地での投与活動を予定。その都度、直接ワーカーに届けますので、全国からのご協力をお願いします。なお、投与活動にご興味のある方は1月11日発と2月10日発の枠があります。自ら子どもへワクチン投与をしてみてください。そこにはロータリーライフを変える体験が待っています!



■お問い合わせ

チームポリオジャパン事務局

担当:永田 雄治 (アメリカ・ユタ州・ウエストジョーダンRC)
rotary@tabi-ichiba.co.jp

第60回記念 絵画ロータリアン展 ―ヨコハマ開催 作品募集!

第2590地区美術親睦活動グループ

当グループは、1962年から趣味を通じた会員交流の場として、ロータリアン展を開催してきました。皆さまのお力添えで、来年2025年に60周年の節目を迎え、気持ちを新たに、横浜で展覧会を開催します。全国の美術同好のロータリアンの皆さまのご出品、ご来場をお待ちしています。



■開催概要

会場	GALERIE PARIS (ギャルリー・パリ) 神奈川県横浜市中区日本大通14
日時	2025年3月21日(金)～29日(土) (12～18時) 交流会:2025年3月20日(木・祝) (17～19時)
参加費	無料。エントリーは先着順
作品	平面(水彩、アクリル、油彩、岩絵具、漆、木、織物、その他)
点数	F15号以下、2点まで

■お申し込み／お問い合わせ

第2590地区美術親睦活動グループ

幹事:五十嵐正(横浜旭RC)

t@igaprint.co.jp FAX 045-353-0088

お申し込みフォーム



第46回バギオ訪問交流の旅 参加者募集!

(一財)比国育英会バギオ基金

2025年2月8～11日に、第46回バギオ訪問交流として、フィリピンへの旅を催行します(バギオ基金については本誌P26～27を参照)。

首都マニラから専用バスでバギオへ向かいます。現地では奨学金の贈呈式や奨学生宅への家庭訪問、現地ロータリークラブ会員との夕食会など交流するほか、市内観光も実施します。このツアーは東京・羽田空港から全日空の便で出発。行程や費用などの詳細は、右記旅行会社へお問い合わせください。

■開催概要

日程	2025年2月8日(土)～11日(火・祝)
訪問先	フィリピン(マニラ、バギオ他)
費用	お問い合わせください
募集人数	50人(最少催行人員:25人)
締め切り	2024年12月20日(金)
お申し込み	(株)エス・プランナー ☎ 03-5830-6427
(一財)比国育英会バギオ基金事務局 ☎ 03-5367-1937 baguiofund@eos.ocn.ne.jp	



新ロータリー衛星クラブ

東京練馬中央アトムズ

(2580・東京都)

2024年10月7日認可 会員数：8人

スポンサークラブ：東京練馬中央

例会日：第1月・3月 19:00

例会場：ココネリ

議長：戸塚利治 幹事：小林誠人

クラブ名称変更

市川大門^{きょうなん}→峡南 (2620・山梨県)

2024年9月12日承認

◆『友』購読部数変更について

『友』下半期分(2025年1月号～6月号)の購読部数変更は12月5日までをお願いします。

ただし、2025年1月10日までに変更手続をいただければ、2月号～6月号の減部として対応いたします。1月11日以降に手続いただいた減部は、2025年7月号からの対応となります。

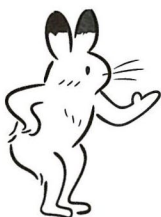
印刷版の追加購読は、在庫がある限りお受けいたします。

変更手続きがない場合は、2024年12月号と同数/同じ媒体(印刷版/電子版)でお送りします。

※「印刷版」または「電子版」、あるいは両方取り合わせて、お申し込みいただけます。

手続きはこちら

友ウェブサイト(www.rotary-no-tomo.jp)の「注文・各種変更」から



地区別クラブ数・会員数一覧表

(2024年9月末現在)

地区	R C 数	会員数	23年9月末 会員数
第2500地区	64	2,241	2,227
第2510地区	68	2,356	2,411
第2520地区	76	2,044	2,059
第2530地区	60	2,181	2,204
第2540地区	40	1,108	1,097
第2550地区	47	1,562	1,616
第2560地区	54	2,035	2,025
第2570地区	47	1,574	1,568
第2770地区	68	2,253	2,313
第2790地区	83	2,698	2,682
第2800地区	49	1,518	1,503
第2820地区	55	1,863	1,883
第2830地区	40	1,121	1,105
第2840地区	45	2,061	2,054
第2580地区	73	3,060	3,002
第2590地区	52	1,851	1,861
第2600地区	52	1,816	1,837
第2610地区	63	2,483	2,520
第2620地区	74	2,856	2,893
第2630地区	74	3,128	3,121
第2750地区	98	4,335	4,581
第2760地区	84	4,609	4,648
第2780地区	67	2,351	2,383
第2640地区	64	1,542	1,577
第2650地区	95	4,215	4,262
第2660地区	78	3,485	3,441
第2670地区	73	2,803	2,864
第2680地区	68	2,493	2,539
第2690地区	65	2,916	2,944
第2700地区	60	3,156	3,141
第2710地区	72	3,159	3,164
第2720地区	73	2,322	2,352
第2730地区	68	2,351	2,374
第2740地区	55	2,082	2,110
34地区合計	2,204	83,628	84,361

日本のロータリー

会員数 83,376人

クラブ数 2,195

(左の表中34地区合計から、第2750地区のPBグループを引いた数です)

ガバナー月信より 第2750

地区クラブ数・会員数は、PBグループ(北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ)9RC・252人を含みます。P6「日本のロータリー」数は34地区合計からPBグループを引いた数。23年9月末PBグループは9RC・275人。

地区会員数修正 10月号横

組みP46(7月末)2760・4,573人、34地区合計会員数:83,294人、表外とP6「日本のロータリー」最終行会員数83,037人。11月号横組みP44(8月末)表中、2760・4,587人、2730・2,361人、34地区合計会員数:83,612人、表外とP6「日本のロータリー」最終行会員数83,360人。

ご案内 左記一覧表は、3つの地域順で色分けしてあります。表中の左端の色と、横組みP49奥付の日本ロータリー分布図の色を対照し、ご覧ください。

*『友』ウェブサイトの「ロータリー資料館」にデータ修正後の表を掲載しています。

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友

1月号主要記事予定

横組み 職業奉仕月間
いま、あらためて「四つのテスト」

縦組み SPEECH 伝統技法と職業奉仕の心
(株) 鶴工舎 総棟梁 小川三夫

この人訪ねて 工藤左千夫さん(小樽南RC)

◆お問い合わせは 一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 編集部 03-3436-5958 管理部 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp 管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp

0000
○○○○○

地区

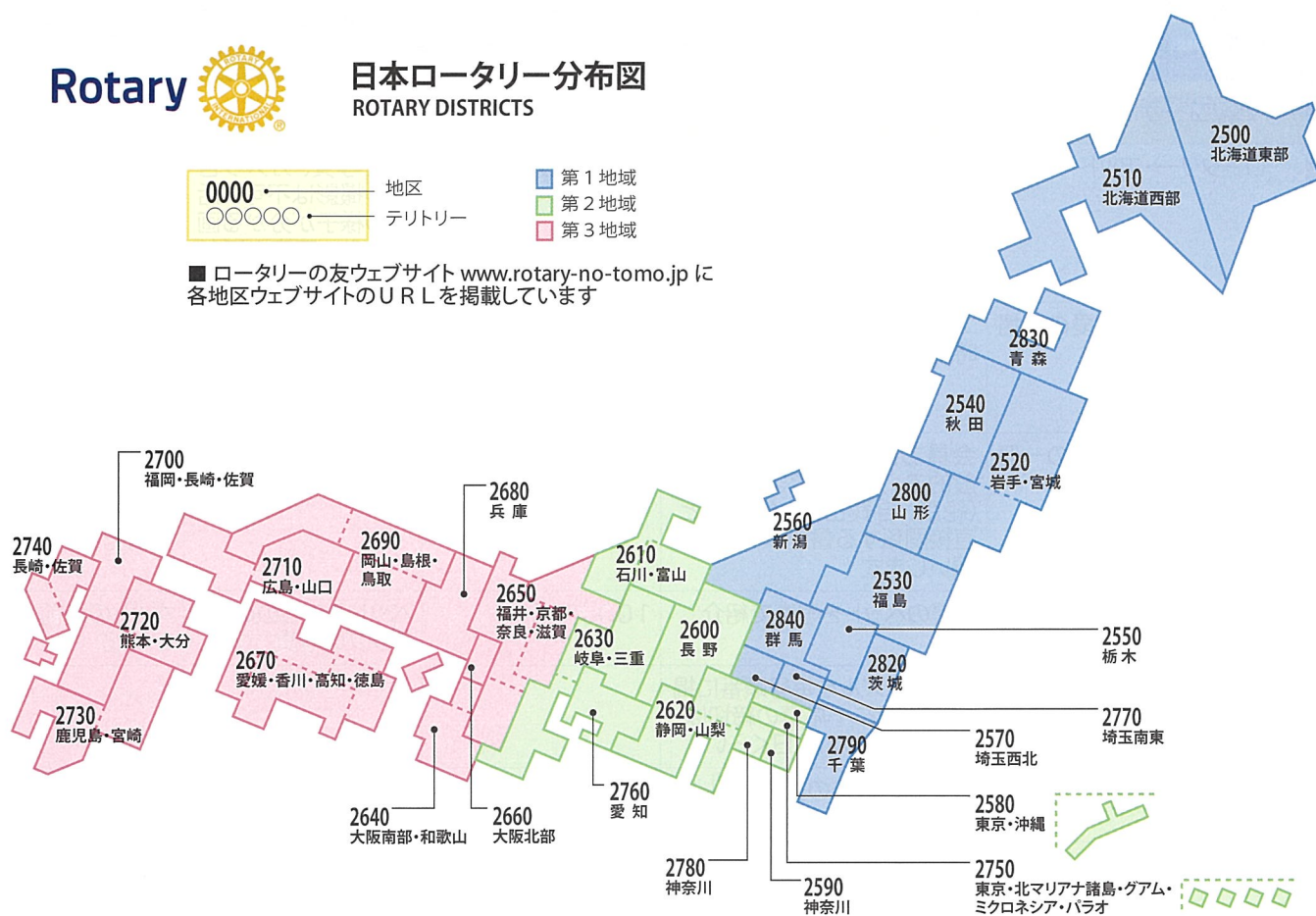
テリトリー

第1地域

第2地域

第3地域

■ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp に
各地区ウェブサイトのURLを掲載しています



ロータリーの友委員会

委員長 高野孫左エ門 (甲府)
副委員長 中川 基成 (あすか)
R I 理事 水野 功 (東京飛火野)

特別顧問 橋本 長平 (京都東)
清水 良夫 (横浜)
片山 主水 (名古屋東南)
鈴木 宏 (宇都宮北)

顧問 森川 昭正 (仙台宮城野)
篠原 一行 (多治見川・サト)
中野 博美 (京都)
中川 雅雄 (東京浅草)
田中 靖 (東京小金井)
相談役 上野 孝 (横浜)
安平 和彦 (姫路)
片岡 信彦 (土浦南)
地区代表委員 2500 近藤 真治 (帯広西)
2510 中村 越子 (札幌北)

2520 千田 弥生 (水沢)
2530 佐藤 文雄 (郡山北)
2540 若佐 信宏 (横手)
2550 鈴木 良男 (鹿沼)
2560 小林 啓之 (長岡)
2570 田島 高久 (深谷)
2770 板橋 智之 (川口東)
2790 海寶 勤一 (千葉西)
2800 木口 護 (白鷹)
2820 小森 勇一 (高萩)
2830 木下 一志 (五所川原)

2840 柳田 秀男 (太田)
2580 相澤 愛 (東京練馬西)
2590 亀ヶ谷純子 (横浜港北)
2600 中澤 弘和 (佐久コスモス)
2610 青島 郁男 (宇奈月)
2620 齋藤 嗣樹 (鎌崎)
2630 市川 裕規 (名張中央)
2750 市川 和博 (東京八王子南)
2760 池森 由幸 (名古屋千種)
2780 田中 哲 (鎌倉大船)
2640 北芝 昌明 (和歌山南)

2650 福田 一郎 (奈良)
2660 木村 芳樹 (大阪南)
2670 坂田千代子 (徳島プリンス)
2680 近田 和裕 (神戸西)
2690 飛山 美保 (岡山南)
2700 江藤 航治 (小郡)
2710 鈴木 義治 (岩国)
2720 波佐間英樹 (熊本中央)
2730 深尾 兼好 (鹿児島西)
2740 俣野 正仁 (大村)
編集長 野崎 恭子

月刊 ロータリーの友

第72巻12月号

2024年11月30日印刷
2024年12月1日発行

定価 275 円
(本体価格 250 円 送料別)

振込先

振込銀行 三井住友銀行浜松町支店
口座番号 (普通) 7450015
郵便振替 口座番号 00180-8-694591

一般社団法人 ロータリーの友事務所

■社員 水野 功 (東京飛火野)
石川彌八郎 (東京福生)
伊藤 千恵 (東京恵比寿)
佐々木辰郎 (大和田園)
大橋 秀典 (東大阪東)

■理事会

代表理事 高野孫左エ門 (甲府)
理事 中川 基成 (あすか)

理事 橋本 長平 (京都東)
清水 良夫 (横浜)
片山 主水 (名古屋東南)
鈴木 宏 (宇都宮北)
森川 昭正 (仙台宮城野)
篠原 一行 (多治見川・サト)
中野 博美 (京都)
中川 雅雄 (東京浅草)
田中 靖 (東京小金井)
横山 武志 (東京北)
羽田 伊助 (東京目黒)
本田 博己 (前橋)

理事 山内 一浩 (浦和)
慶野 保夫 (小山中央)
野中 茂 (川崎)
神原 一久 (東京池袋豊島東)
渡辺 剛 (東京みなと)
野崎 恭子

監事 宮嶋 康明 (新千葉)
高野伊久男 (横浜西)

■職員

所長 渡辺 剛 (東京みなと)
編集長 野崎 恭子
編集 稲川やよい
熊谷健太郎
黒野 穰二
山名 愛
飯田亜由香
新見 圭太
管理 富澤 美子
半田 弥生
草野 淑美

印刷 大日本印刷 (株)
表紙印刷 半七写真印刷工業 (株)
表紙題字 加藤光峰
表紙編集 スタジオジャングル・ジム

●落丁本・乱丁本は一般社団法人ロータリーの友事務所までお知らせください。
●本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5958 (編集部) / 03-3436-5956 (管理部)
hensyu@rotary-no-tomo.jp (編集部/本誌の内容のお問い合わせ)
keiri@rotary-no-tomo.jp (管理部/購読・注文)
www.rotary-no-tomo.jp



📧 ご投稿お待ちしております！

ご投稿は『友』ウェブサイトにある
フォームから受け付けます

コーナー名	説明	文章	写真	備考
ロータリー・アット・ワーク	ロータリークラブ、地区、インターアクト・ロータリーアクトクラブなどの奉仕活動を写真とともに紹介。活動後1カ月以内に投稿ください	150～600字程度	集合写真、カメラ目線の撮影は不可。活動の様子が分かる画質の良い写真を添付	活動日を記載のこと
友愛の広場	エッセーや海外クラブ訪問記、時局雑感など	1,000字以内	集合写真、カメラ目線の撮影以外が望ましく、あれば添付。なくても可	
私の一冊	会員お薦めの本を紹介。一般的で、入手可能な市販書籍（絶版、自費出版、投稿者と直接関係する書籍以外）でお願いします	320字以内		原稿と別に書籍名、著者名、出版社、発行年を明記
うちの子	自慢のペットを写真で紹介	100字以内	ペットそのもののアップの写真	ペットの名前を明記
パズルdeロータリー	数独、パズルを毎月順番に掲載。プレゼント応募の締切は、発行月翌月の10日くらい			
内外よろず案内	会員間の趣味の交換、催し物の案内など	200字以内		資料があれば添付
声	『友』誌についての感想・意見を紹介。発行月翌月の10日締切	150字以内		対象記事を明記
ロータリー俳壇・歌壇・柳壇	1人1カ月にはがき1枚3句（首）まで。作品の横にクラブ名・お名前・連絡先（電話番号かメール）を記入（俳句のみはがきだけで受付）			

- * 投稿原稿は編集部内でリライト、編集させていただきます。また、ひらがな・漢字・用語などは、『友』の表記に統一させていただきます
- * 写真ならびに原稿は、友ウェブサイト、広報誌など、（一社）ロータリーの友事務所発行の出版物および国際ロータリーのウェブサイト、出版物に掲載する場合があります
- * 掲載は、（一社）ロータリーの友事務所理事会ならびにロータリーの友編集部に一任ください。掲載・非掲載の連絡は差し上げていませんが、投稿後6カ月をめどにご判断ください

情報募集中！

●NEW GENERATION

ロータリーのプログラムに参加している（参加経験のある）若い人たちを紹介。推薦対象者（インターアクター、ロータリーアクター、青少年交換学生、財団奨学生、米山奨学生、ライラリアンなど）について編集部へご一報を。編集部から直接、当人へ原稿を依頼します。

●ELEVATE ROTARACT

ロータリーアクトクラブの取り組みを紹介。地域で活躍するロータリーアクトクラブをお知らせください。

●『クラブ週報』『クラブ会報』

「卓話の泉」掲載用として、クラブの『週報』『会報』を継続してご送付ください。メール配信のクラブは、メーリングリストに友編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp を加えてください。印刷版のみで発行のクラブは、ご郵送ください。

送り先・お問い合わせ

投稿フォーム

www.rotary-no-tomo.jp/kitei.php

ロータリーの友 編集部

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階 ☎ 03-3436-6651



俳句 川柳 を詠んでみませんか

「ロータリー俳壇・歌壇・柳壇」作品募集

短歌

特に

自然美、日々の暮らしでハッとする瞬間、残したい思い……。デジタル・AIが全盛の今、自分の言葉で、心に響いた情景を、日本古来の詩の形式——五七五（俳句・川柳）、五七五七七（短歌）のリズムに刻んでみませんか？
多くの作品、お待ちしております。

ロータリー俳壇

高濱虚子選

京都RC會員 中田 餘瓶
東京RC會員 古 澤 丈 作
名古屋RC會員 古 澤 貞 子
名古屋RC會員 素 笛 山

1954年4月号から70年続く欄です！
初代選者は高濱虚子と佐佐木信綱

湯の山は春早く、櫻つぼめる三月より「ロータリーの友」の歌を選ぶことゝなれり。
會友諸君が、日ごとに會心の作を寄せられむことを切望す。
熱海にて 佐佐木信綱

内容	雑詠（題材自由。ロータリーのことでなくてもOKです）
締切	随時（毎月20日必着）
応募資格	ロータリアン、その家族、ローターアクター、インターアクター、米山奨学生などロータリーのプログラム参加者・学友
注意事項	各欄とも1カ月に1人3句（首）まで
投稿方法	俳壇（俳句） はがきで。作品横にクラブ名・氏名、連絡先（電話番号かメール）を明記 ※俳壇はフォームによる投稿は受け付けていません 歌壇（短歌） はがき：作品横にクラブ名・氏名、連絡先（電話番号かメール）を明記 投稿フォーム：rotary-no-tomo.jp/form1.php?menu=短歌  柳壇（川柳） はがき：作品横にクラブ名・氏名、連絡先（電話番号かメール）を明記 投稿フォーム：rotary-no-tomo.jp/form1.php?menu=川柳  ※投稿フォームは投稿規定 (rotary-no-tomo.jp/kitei.php) からアクセスできます 
選者	俳壇（俳句） 長谷川權先生、夏井いつき先生 歌壇（短歌） 馬場あき子先生、佐佐木幸綱先生 柳壇（川柳） 三遊亭白鳥先生
はがきの送り先	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル4階 （一社）ロータリーの友事務所 ●●係 ※●●に投稿先（「俳壇」「歌壇」「柳壇」）を入れてください



『友』を読んで、「この原稿を書いた人にエールを送りたい!」「感動した」「知らなかった」などの感想、『友』そのものに関するご意見などを紹介します。

【対象記事】

Rー会長メッセージ「ファミリーの意味」(横P455)

【感想】ロータリーを通じ、国を超えた祖母の生誕地巡り。親戚との出会いが実現できたことも素晴らしいと思いました。

釧路RC 荒井 剛

【対象記事】

特集・ネパール&ベトナム 学校へと、つなぐ道(横P7313)

【感想】日本では通学できるのが当たり前。それが幸せなことなのだと、改めて思いながら読みました。ロータリーの仲間が長年にわたり頑張っていることに敬意を表します。

高山中央RC 井ノ下雄志

【対象記事】

特集・ネパール&ベトナム 学校へと、つなぐ道(横P7313)

【感想】学びたい思いに応える、会員たちの努力に感動!

野辺地RC 須藤 朗

【対象記事】

特集・『ロータリーの友』をフォローする地区のリーダーたち(横P14519)

【感想】私は2008-09年度に友地区代表委員を務めました。以前から、このような記事を掲載してほしかったので、実現したことに喜びを感じています。あの当時から、クラブで担当を決めて、毎月の『友』誌の紹介を続けています。特に新会員の研修、会員増強に『友』誌を生かしています。今回の記事では「地区の皆さんへ」「プロフィール」が良かったと思っています。

つがるRC 鶴賀 善宏

【対象記事】

ロータリーアットワーク◇大阪帝塚山RCの「ウクライナのチャリティーリサイタル」(横P36)

【感想】コンクール後に紛争のため、留学先のイスラエルに戻れなかったピアニストと、日本の指揮者との話に感動しました。リサイタルは会員同士のつながりで多くの人を動員。大きな愛で包まれた会場で、演奏を直接聴きたかったです。

白河RC 須藤 淳子

【対象記事】

ロータリーアットワーク◇川口ローニンダRCの『カワモノ御朱印帳』でクラブの活性化」(横P37)

【感想】神社仏閣にとどまらず、城や空港などにも、多くの愛好家がいる御朱印が、とうとうロータリーにまで! 楽しみながらメークアップができる面白い取り組みだと思いました。御朱印歴18年の私としては、たまらないですね。まずは所属クラブに提案してみようかな……。

中津RC 松本 逸文

【対象記事】

この人訪ねて◇相模原南RCの中村辰雄さん(縦P9312)

【感想】ふるさとを愛し、支援を続ける姿勢に感銘を受けました。

米沢中央RC 島貫 正弘

【対象記事】

卓話の泉◇福島高仁氏の「忍者の処世術」(縦P19)

【感想】人に信用されるには「人を破らざるの習い」の術。相手の話には「知っているよ」ではなく、「よしよ」の対応。見習わないと。

米子中央RC 都田 修史

【対象記事】

私の二冊(縦P19)

【感想】相手を知り、自分を知る。それぞれの違いを受け入れることが大切である。今回紹介された「自閉症の僕が跳びはねる理由」は、ぜひ一読したい一冊となりました。

舞鶴東RC 富川 唯夫

●本文150字以内。本文とは別に、対象記事名(例:〇月号「友愛の広場」、〇〇さんの記事)とお名前、クラブ名、連絡先を付記しお送りください。詳細は投稿規定または『友』ウェブサイトです!

ロータリー あるある相談室

キラッと
解決!?

皆さんの「あるある」な相談に、経験豊かなパストガバナーが、真剣に、時にはユーモアを交えてお答えします。

相談

私は入会34年の会員です。最近、うちのクラブには若い人が増えて、私もシニアの居場所がなくなってきたような気がします。例えば、「私が入った頃のロータリーはもっと敷居が高くて、入会時の面接では、3人のうち2人は落とされた」とか、「新会員の頃は例会の始まる45分前に銀行の3階にある例会場に行って、テーブルを拭いて準備した」というようなロータリアンとしてのプライドをくすぐる話にしても、誰も関心を持たず、また感心もしてくれません。そろそろ「退会」の二文字が頭をよぎります。この世代間のギャップを埋めて、若手会員との交流を図るにはどうしたらよいのでしょうか？ たまには若い人と一緒に飲みに行きたいなあ、と思いつつ、今日もいつものシニア会員との忘年会に行ってきます。

(島根県 昭和な若者 78歳)

回答①



十和田RC
(石油、ガス販売)

佐々木 千佳子

若い会員が増えているということはきつと活発で、楽しいクラブなのですね。若い会員とのギャップは当然感じることでしょう。ご自分の歴史やロータリー論は、若い人には半分以上通じないものだと開き直ることもありかと思えます。実際私も、社員に会社のこれまでのことを話しても、「時代が違うから、いまさら聞いても……」と聞き流されてしまいました。例会の卓話でお話しなさったらいかがでしょうか。ただし押し付けがましい話はダメですよ。

例会準備なども若い方は忙しくてギリギリになるのでは？ 仕事優先の世ですから、例会に出席してくれるだけでもうれしいこと。バリアーを張らずに自分から声をかけてみては？ 構える必要はありません。「こうあるべき」ではロータリーは継続できません。柔軟にかいアタマとカラダで乗り切りましょう。

回答②



札幌幌南RC
(仏教—浄土真宗)

羽部 大仁

世の中は自分の思い通りにならないことばかり。そんなとき、人は自分以外のものの原因を求め、不満になり、怒りを抱くものだとはお釈迦様のお言葉です。私自身、昭和な若者さんと同じような気持ちを感じることがあります。私はクラブに入会して45年目になりますが、「ロータリーは、例会の出席が一番大切だ」と言ってきました。しかし、東京に赴任することになり、自分のクラブの例会にあまり出られなくなりました。先日、久しぶりに例会に行くと、受付にいる若手会員に、「ビジターの方はそこにお名前を書いてください」と言われてしまう始末。

それはともかく、若い人と交流するには？ シニアである私たちから声をかけましょう。若い人からは誘いにくいこともあるようです。ただし、年

寄りくさきを出さないこと。禅僧の仙厓和尚が「老人六歌仙賛」で老人の特徴を歌っています。(二部抜粋)

聞きたがる 死にともながる
寂しがる 心はまがる 欲深くなる
くどくなる 気短になる 愚痴になる
出しゃばりたがる 世話やきたがる
またしても同じ話に 子をほめる
達者自慢に 人は嫌がる

私も気を付けなければ。



イラスト：ライトマン

卓話



■「卓話の泉」は、クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主に選んで要約、掲載しています。

なぜ、いま短歌なのか

歌人 高田ほか

和歌には大別して、五音七音の句を繰り返していく長歌と、五・七・五・七・七の句で形成する短歌があります。短歌は、130年前から絶えず詠み続けられてきた文芸です。五・七・五・七・七という型には、長い時間を生き抜く力があるのでしょうか。日本で暮らしていると自然と耳に入ってくる、日本語が一番美しく輝くリズムです。

令和の今、短歌を詠むZ世代（20～30代前半の若者）が増えています。詩や短歌などの韻文は、「心」を深く表現できるので、変化が激しく心が置き去りにされがちなSNSの時代、Z世代は短歌で本音を吐

き出しているのでしょうか。短歌を詠む若い人たちからは「五・七・五・七・七に言葉がはまったとき、数学の問題が解けたような快感が」「二つ一つの言葉を丁寧に考えるようになった」「31音の外側の世界に思いをはせる」との声を聞きます。言葉を美しいリズムに乗せることで本音をさらけ出すことができ、普段話しているだけでは分からない、日本語の豊かな働きが、短歌を詠むことで気付くようになってきます。短歌によって、言葉遣いが自然と美しくなり、相手の気持ちを想像する力が養われ、自分を見つめ直すきっかけにもなるのです。

短歌を作るときに大切なのは、常識や固定観念にしばられるのではなく、自分自身の感性や感覚を信じてことです。想像で詠まれた短歌は薄っぺらく、読者の心の芯には入ってきません。実感から出た自分の言葉で詠むことが大切です。

「皆に当てはまる正しいこと」は、現状の価値観を強化することにとどまります。心が感じた、自分のありのままの気持ち。その実感を短歌に詠むことで、新しい発想、イノベーションが生まれるきっかけになります。創作の魅力は、固定観念の外側にあります。だからこそ、多様性の時代に短歌がフィットするのでしょうか。

（第2660地区・大阪府・大阪船場RCにて）

私の一冊

暁の宇品

陸軍船舶司令官たちのヒロシマ

呉RC 神垣 和典

広島県人として、「なぜ原爆はヒロシマに落とされたのか」という疑問を解く手掛かりを求め、入手した一冊。著者は広島が軍都であっただけでなく、宇品港（現広島港。昨年G7広島サミットも開催）が陸軍最大の物資兵站基地であつたからだとしています。

兵站部は陰ながら、実は上海事変、日中戦争で大いに機能。本書は特に、陸軍中将・田尻昌次船舶輸送司令官に焦点を当てています。彼は1939年、南進論・対米英開戦論に対し船舶不足を訴え反対する意見具申を提出し、翌年に論旨免職。兵站現場で米英との物量差を把握していたが、黙殺されたのです。全てはエリート官僚たちの野心が、結果的に多くの兵士の戦場での餓死を招き、特攻隊、沖縄戦、そして最終的に原爆の悲劇へとつながるという視点です。（第2710地区 広島県）



堀川恵子 著
講談社
2021年7月刊

施設の子どもたちと 山伏体験の合宿へ

東京八王子市 豊嶋 信一

児童養護施設といえば、親のいない子を預かる施設の印象であったが、近年は親が養育できないために預けられる場合が多く、中でも親からの虐待を受け、離れて生活せざるを得なくなった子どもが増えたと聞く。そんな子どもたちの心に温かな火をともしたくて、今年8月6〜7日の2日間、地元の児童養護施設・今良学舎の子どもたちを招き、当クラブの佐藤秀仁（かんす）会員が貫首を務める八王子市の高尾山薬王院で「山伏修行体験合宿」を、クラブ主催で行った。参加したのは4〜14歳の20人で、高尾山の麓に集合し、1泊2日の合宿が始まった。まずは佐藤貫首を先頭に山頂を目指した。息を切らし、

例えば、ウクライナに対する医療支援活動のニュースが閲覧できました。北米、南米、ヨーロッパの会員たちが、アメリカのウクライナの医療従事団体と協力し、ネットワークを駆使して医療物資350トンを収集。物資の整理と仕分け、こん包、発送を行い、さらに現地でも必要とされる物資を特定するため、会員が毎日、病院と連絡を取り合っているとのこと。なお、疾病予防と治療の目的は、疾病の原因と影響を減らすための活動と、研修の支援です。疾病予防には健康教育が不可欠です。地域社会での啓発活動や学校教育も重要です。

（第2550地区 栃木県 自動車整備）

「あと何分？ あと何メートルで着くのか？」と弱音を吐く姿は、本当にどこにでもいる子どもたちと同様である。山頂に着いてひと休みして、薬王院へと下山を始めるころには、子どもたちが私たちに慣れ、小さな温かい手をつないでできた。食事の時は、食前と食後にみんなで感謝の言葉を唱え、夜は境内にいるムササビを観察し、眼下に広がる市街の夜景に感動の声を上げた。2日目は5時に起床し、御護摩修行。眠い目をこすりながら本堂に入ってきた子どもたちは、お線香の香りにその場の雰囲気を理解した様子で、正座をし、読経とともに目の前でたかれた炎を見つめていた。その後、セミの声を聞きながら座禅をし、境内を清掃した。

佐藤貫首からは「布施（施すこと）」「持戒（自らを戒めること）」「忍辱（耐えること）」「精進（励むこと）」「禅定（心を鎮めること）」「智慧（学び正しく判断すること）」という六つの教え



児童養護施設の子どもたちを招いて山伏修行体験

うちの子

クロ助
・雑種
・11歳

11年前、生後すぐ保護し、最初はティッシュの箱でひっくり返っていました。今では突進された私がひっくり返されるほど、大きくなりました。うちに来てくれて、ありがとう。



石本 壮人（愛知県・渥美RC）

（六波羅蜜）の法話を聞く。続いて、写経と念珠作りに分かれ、午前の修行を終えた。午後、高学年以上の子どもたちは琵琶滝での滝行だ。冷たい滝に打たれる中、こちらに見せてくれたあの無垢な笑み。彼らの願いが仏様に届くようにと、心から祈るばかりである。帰りの車中、子どもたちは私たちに「楽しかったこと」を興奮して話し始めた。この合宿が楽しい夏の思い出になったのかなと安堵したのもつかの間、すやすやと眠りについた天使たちがいた。彼らがこの先、力強く生きていきますように。

（第2750地区 東京都 大学）



落語を披露する銀河亭空こと、小山仁智君

中堅手下と、それを迎え撃つ眼鏡屋の丁稚との掛け合いにクスッ、アハハ……と観客全員が落語の世界へ引き込まれました。

すると一人の会員のスマホが鳴り始め、「あつ、スマホはお切りください」「はいっ……すみませんでした」と、中断するどころか、さりとかわし、ハプニングも堂々と話の中に溶け込まれました。最後は会員から盛大な拍手。将来、立派な落語家になるのかな、と大きな期待を抱かせる一席となりました。

仁智君は、医師である小山克志会員のお孫さんで、アマチュア落語「たんたん落語会」のメンバーです。夏休みを利用して、日ごろ鍛えた落語の腕を披露することに加え、お願いしたいことがあるというので、8月29日の例会卓話として高座を用意しました。

「もう一つ、皆さんにお願いがあります。僕が小学校へ入学した時、滑り台がないことに気

付ききました。そしてがっかりしました。6年生となり児童会長になった時、僕はぜひとも滑り台が欲しいと他の児童に打ち明けました。すると、みんなも滑り台があったらいいのになあ。滑り台があったらうれしいなあという声がありました」と。そこで、仁智君は行動を起こしました。

家族の協力も取り付け、会員を通じて例会の場で落語を披露。「ロータリーの皆さんにも協力していただけないか」と呼びかけました。児童会長としての大きな挑戦です。そのお願いに会員も心を動かされ、協力を集めました。勇気と行動力、そして笑いの世界の研さんを続ける仁智君にエール。クラブ始まって以来の珍客さあ、いかなる方向へと進んでいくのか、見守りたいものです。（第2680地区 兵庫県 書家）

疾病予防と治療と マイロータリー

宇都宮陽北 熊本 泰久

ロータリーを代表する疾病予防と治療といえ、ポリオプラス（ポリオ根絶活動）です。これは「ロータリー章典（日本語、2023年10月版）」の「40040・国際ロータリー（RI）の組織全体のプロジェクト」の項にも、「ポリオプラス・プログラムが成功裏に完了するまで、いかなる他の組織全体のプロジェクトも検討されない」とあります。感染症の予防にはワクチンが効果的です。日本ならポリオを含めA類疾病の予防接種は、ほぼ公費負担で受けるこ

とができます。

では、日本以外の状況はどうなのでしょう？海外には医療施設や医療従事者の不備・不足が恒常化している国や地域があります。医療環境のない農村部や山岳地帯に住む人たちは、最寄りの街まで歩いて数時間という可能性もあり、小さな診療所しかなければ、受けられる医療サービスも限られます。ワクチンの種類も供給も限られている場合があり、特に小児へのワクチン接種プログラムの強化など、国際的な支援や協力が必要な場合があります。世界各地で実施されるロータリーのポリオ根絶街頭募金は、その象徴的な活動といえるでしょう。

日本に住むわれわれには、何ができるでしょう？ まずは、RIのウェブサイト内の「マイロータリー」に新しくできた奉仕プロジェクトセンターを活用して、世界中の会員たちの活動を知ることから始めませんか？



前年度、地区内会員とインターアクターとで街頭募金

友愛の広場



エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

夫から私へ、 84歳入会の記

浜北 竹内 幸子

ある日、夫が所属する浜北RC（ロータリークラブ）の会員の方から「バンドを組んで病院や高齢者施設の慰問を企画しているの、キーボードをお願いしたいのですが」と話がありました。私はピアノ講師をしており、バンド活動の経験も少しあったので、すぐに快諾して訪問活動が始まりました。練習の途中から尺八も入ったりして、演奏曲のレパートリーも広がり、訪問先の皆さんに喜ばれました。その後、訪問先の精神科病院から「音楽療法を取り入れたので相談に乗ってほしい」とのお話があり、伺う約束をしました。

当日は重度認知症デイケアの日で、15人ほどの参加者があり、キーボードの伴奏でみんなの



高齢者施設を訪れ、音楽療法の演奏活動

好きな歌を歌いました。帰り際に突然、男性の方が「明日も来てくれよ」と追いかけてこられました。演奏活動の経験が多少ある中で、また来てほしいと追いかけられたのは、私にとって初めての経験でした。今でもその時の光景が思い出されます。その活動をしてから間もなく、週に1回、非常勤として病院の音楽活動を担当することとなり、音楽療法の勉強も同時に始まりました。60歳の時でした。

当時、音楽療法を学べる学校は少なく、浜松市から東京の桐朋学園大学に通い、特設された講座で音楽療法の基礎を学びました。その後、さまざまな経験の中から「音楽療法がなぜ必要か」という問いから、「人間とは何か」という哲学的な問いに行き着きました。そして、静岡

大学、大阪大学の両大学院で臨床人間学、臨床哲学を専攻することになりました。

今年に入って夫は体調を崩し、1月末に帰らぬ人となりました。ロータリーには40年余り所屬していた夫と共に、私もロータリーの国際大会に2度参加したことなどが思い出されます。夫の死から間もなく、クラブ会長をはじめ会員増強委員長、その他の会員の皆さんから入会のお誘いを受けました。音楽療法実践のきっかけに端を発し、音楽畑で育った私がさまざまな職業に携わる皆さんと交流できることは新鮮で、何物にも代え難いものです。「ロータリーの目的」「四つのテスト」は音楽療法の理念とも共通する部分があり、「奉仕の理念」から学ぶことも多くあります。お誘いに応え、6月に入会させていただきました。クラブの一員として、多くの可能性に気付きを得ています。今からでも遅くはない、と新たな一歩を踏み出しています。（第2620地区 静岡県 音楽療法士）

珍客卓話

和田山 上地 拝碩

「僕は竹田小学校の児童会長をしている小山仁智です。クラブ会員の孫でもあります。そして、たんたん落語会、春歌亭丹馬さんを師匠に銀河亭空という芸名を持っています。日々の落語練習にも余念はありません。それでは一席！」と軽快に落語が始まりました。

お題は「眼鏡屋盗人」。盗人の頭、新米手下、

鰯雲窓辺に吊るすフライパン

愛知・名古屋北 吉田正克

虫の声最後の客を見送りぬ

愛知・碧南 杉浦保子

父の日は母の日のあと冷奴

大阪・堺フェニックス 米田眞理子

夜の秋義兄遺愛の猫が鳴く

愛知・西尾KIRARA 丸目藤二

秋の夜なくした鍵が出て来たる

岐阜西 眞鍋倭文子

月の波はるか立山氷見の海

大阪うつほ 齊藤隆二

天神さん着なれぬ浴衣かましい

兵庫・西宮 湯浅悦治

大鮎の跳ね堰を越ゆ秋暑し

熊本・八代北 清水明美

雨の盆相合がさの父と母

埼玉・坂戸さつき 岡部みゆき

クーラーをつけっぱなしで水をため
草花にまくこれもエコかな

埼玉・所沢西 大原律子

リハビリの施術者の指心地良く
寝たままのわれじつと汗ばむ

東京板橋 和久井文治

墓参する家族のなき墓また増えて
花を買い足し詣でる新盆

秋田・能代白神 平賀優子

これから大きな夫も軽くなる
車椅子押す私のために

新潟東 須田寛子

蕎麦打ちの体験できる工房で
練り・伸ばし・切り疲れても美味し

茨城・日立 清水朋彦

鉄棒を握った捻った回った飛んだ
みごとに決った勝利の着地

和歌山・田辺 山路 守

笑ってる遺影にむかい愚痴る日々

熊本'05福祉 向井隆子

天国にいる旦那さんは、愚痴でも話しかけられてうれしいですよ。たまには楽しかったことも話してください。

ベランダの夕日の角度秋を知る

神奈川東 青柳 紀

長い残暑にもうクタクタ。でもほら、秋がそこまで来ますよ。優しいオレンジ色が浮かびます。

へそくりを裏金ですと妻は言う

京都・宇治鳳凰 辻 幸男

お連れ合い、たくさん裏金持っているみたいですね。うらやましい。きつと節約上手なんですね。

夏祭「パパが迷子」と四歳児

愛知・名古屋錦 石井弘子

子どもの目線ならこうなりますね。落語「初天神」みたいな、ほほ笑ましい光景です。

ダメージもアンタが穿けばただのボロ

神奈川・横浜鶴見北 今井新一郎

おっしゃる通り。そう言っしかないお連れ合いの名言。年を取ってからのダメージジーンズはやめましょう。

池袋北口あたりガチ中華

米山奨学生（東京田園調布） 劉 洋

中国出身の米山奨学生の方からの川柳。私が選者になって初めてです。グルメガイドみたいで面白いですね。日本の文化、なんでも挑戦してください。

投稿規定 ◇雑詠 ◇会員、家族、ロータリー家族 ◇1カ月に葉書で1人3句まで ◇締切 20日必着 ◇はがきウラにもクラブ名・氏名、連絡先（電話番号かメール）明記 ◇『友』俳壇係

投稿規定 ◇雑詠 ◇会員、家族、ロータリー家族 ◇1カ月に1人3首まで ◇締切 20日必着 ◇作品横にクラブ名・氏名、連絡先（電話番号かメール）明記 ◇フォーム応募可 ◇『友』歌壇係

投稿規定 ◇雑詠 ◇会員、家族、ロータリー家族 ◇1カ月に1人3句まで ◇締切 20日必着 ◇作品横にクラブ名・氏名、連絡先（電話番号かメール）明記 ◇フォーム応募可 ◇『友』柳壇係

俳壇

夏井いつき 選

今朝の秋大きな卵いただきぬ

埼玉・日高 引間 豊

立秋の朝。産みたての大きな卵を手にとった触覚に、微かな秋の気配を感じ、小さな驚きを覚えたのでしょうか。はたまた、朝の食卓の目玉焼きの大きな黄身に声をあげたのか。いずれにしても、「大きな卵」の命をいただくことに感謝する「今朝の秋」です。

外野席一喜に揺るる秋日傘

愛知・稲沢 橋本歩々

プロ野球の応援用傘もあるようですが、それらを「秋日傘」という季語と捉えるのは無理がありそうです。グラウンドが広がる土手を想像しました。応援するチームの一打に思わず「一喜」の日傘を振る小さな応援団。ほのぼのとした草野球の光景です。

新涼や黒部の溪へ樹々怒涛

京都伏見 藤井正大

日本一深いといわれる黒部峡谷。展望台に立っているのか。トロッコ電車の車窓か、登山ルートから見下ろしているのかもしれません。「新涼や」という詠嘆から、峡谷へ向かって雪崩（なだ）れるかのような樹々の緑。「樹々怒涛」という詩語の迫力が魅力の一句です。

日盛の五百羅漢のあばらかな

埼玉・川口中央 納口俊通

歌壇

佐佐木幸綱 選

五分ほど首まで浸かりお湯を抜く
一人暮らしの贅沢な時間

香川・高松 大平 昇

風呂の湯を沸かすけれど、入るのは一人、それも五分間だけ。一人暮らしならではの贅沢です。
一人暮らしの歌はマイナス面に光を当てがちですが、贅沢な時間をクローズアップしました。

朝行の僧の唱ふる経聞こえ
仰ぐみ山に朝日が昇る

奈良 寺田眞佐子

お寺の朝行（お勤め）を見学した時に取材したのでしょう。身が引き締まるような空気が読めます。
人里はなれた霊山の早朝の空気と静寂を表現した下句、簡潔で魅力的です。

新宿の若きが集ふカフェに来て
わが青春を懐かしむかな

東京ワセダ 福地桂之助

ホスピスの友を見舞いて思い出す
あと十年の元氣誓いしを

茨城・日立 鈴木一良

柳壇

三遊亭白鳥 選

12月号ですが、今回の川柳の応募は9月ごろのもので、この厳しい残暑を嘆く句がたくさんありました。それでも皆さん、小さな秋を見つけてくれました。日本は四季から二季になるのでしょうか？ そうだとしても、日々の面白さを見つけて、川柳ひねってみましょう。

天
鼻緒切れ父の背中ではリンゴ飴

熊本・八代北 清水明美

お祭りの遠い記憶が、年を取るとなんで鮮明に思い出されるのでしょうか？ その時の父の年を、はるかに越した悲しさでしょうか？ リンゴ飴、落とさなくて良かったですね。

地
白黒をつけて抱えた不発弾

高知西 山岡陸宏

年を取ると、どうしても白黒つけたくなるんですね。でも、それが新たな火種となる。爆発する前に……謝りましようか？

人
お金では買えないものをつかむ汗

日本ロータリーEクラブ2650 西川政美

年を取ってもこの物価高。お金は欲しいですが、健康には変えられません。今日も、汗を流して歩きましょう。

にっぽんふうど



文・久保田英男

静岡県は サッカーどころ!?



僕はサッカー大好きおじさん。Jリーグの試合は年に数回、スタジアムで観戦しています。今は見るだけですが、小学生の頃は地元のサッカースクールへ通うサッカー小僧で、ボールを追いかける楽しさを知ってからは夢中でした(下手だったけど)。

試合に初出場した日、母親が応援に来てくれました。僕の唯一の見せ場はチームのピンチを救うヘディング。褒められると思ったら、母親は「これ以上、ばかになつたらどうするの」と激怒。家族会議を経て、わが家はサッカー禁止となりました。

その後、サッカーは「する側」から「見る側」へ。当時、日本にはプロチームがなく、今のように日本チームがW杯に出場するなんて夢か漫画の世界。日本代表(当時は全日本と呼んでいたなあ)が見られるのも五輪の予選や日韓定期戦くらい。クラブチームの試合に至っては、元日の天皇杯決勝以外に見た記憶がないほどでした。

それでも好きなことには懸命になるもので、選手名鑑はたぶん、英単語帳より読んでいたと思います。他にも新聞や雑誌から断片的な情報を拾っては紡いで、頭の中で間近で見てきたように再現できるようになりました。あの頃、日本代表の主力選手や高校の強豪校といえば静岡県が多くて、「サッカーどころ静岡」って勝手に思ってたなあ。

駿河にするか？ 尾張で終わるか？

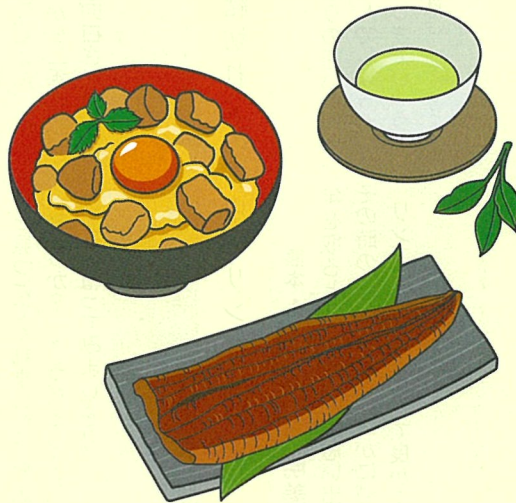
とはいえ、静岡といえば「お茶どころ」ですよね。近年、お茶の生産量日本一の座を鹿児島県に奪われたものの、その品質は折り紙付き。この地の気候と適切な雨量、遠州灘の風が運ぶ暖かく湿った空気など、温暖多湿な気候が育成に適していました。静岡でのお茶栽培の歴史は鎌倉時代から。初めは貴族や僧侶らが薬として飲んでいましたが、江戸時代には庶民にもお茶を飲む習慣が定着。東海道が整備され、西は京都・大阪、東は江戸と大量消費地の中間にある静岡茶は全国へと広がりました。

大阪と東京のほぼ中間に位置する浜松市は、浜名湖のうなぎが有名ですよね。その稚魚は海水が混じる汽水域で育ち、成長後は川などの淡水域に移動します。浜名湖は一部が海とつながる汽水湖で、地下水も豊富。江戸時代の浮世絵師、歌川広重は「東海道五十三図会」の31番目、新居宿の一枚にうなぎの串焼きを描いています。浜名湖で養殖が始まったのは、明治時代中頃。うなぎの育成に適した条件に加え、養殖池が作りやすい平坦な土地、当時盛んだった養蚕用の蚕が餌になることもあって、うなぎの養殖が根付きました。

養殖といえば、お隣、愛知県には日本三大地鶏の名古屋コーチンがあります。この品種は、明治維新で禄を失った尾張藩士、海部壮平・正秀兄弟の努力から生み出され

ました。よく締まった肉質が特長で、「昔ながらのかしわ肉」といった食感が楽しめます。肉食が一般的でなかった江戸時代でも、この地域では「とりめし」や鶏肉のすき焼き、「かしわのひきずり」が親しまれており、これらが養鶏技術につながったのかもしれない。

江戸の太平の世、お伊勢参りで東海道もにぎわい、街道沿いの茶屋では静岡茶で一服しながら、「駿河のうなぎ、尾張のかしわ、どっちにする？」なんて会話が合ったのかも。僕はサッカー観戦しながら、焼き鳥とビール。ひいきチームが勝ったら明日はうなぎにしよう。



イラスト：ライトマン

久保田英男
鎌倉RC会員(職業分類：菓子製造販売)。小学生の頃、給食の献立に「かは焼き」の文字が！大喜びしたのも束の間、出てきたのは「さんまのかは焼き」。さんまもかは焼きも大好きだけど、「うなぎ」だと思い込んでいたお坊ちゃん僕が悪いのかな。



伊勢佐木町商店街の理事会で

ケートを履いて回った」と語る。勉学を終えると、そのまま就職した。

「アメリカで原産地証明書に関わる仕事に就いた」と牛山さん。原産地証明書は貿易品の、いわば「国籍」を証明する書類だ。原産地をはじめ製造者や製品の詳細などが記される。仕事は専門性が高く結婚後も続けた。

アメリカでバリバリ働いている女性が横浜の地主で旧家の跡取りである牛山友次郎氏と結婚する奇縁は、1964年の東京オリンピックで生まれた。医師の父親が当時の神奈川県知事と懇意で、牛山さんはカヌー競技の会場になった相模湖の選手村に英語通訳として雇われ、1カ月だけの予定で帰国した。「私は通訳業

務をこなしながら、選手村で英語と日本語の新聞を作っていました。パーティーなどでは父に作ってもらった振り袖を着ましてね。それがテレビで紹介され、たまたま番組を見た牛山の両親が『この子を息子の嫁に』と、オリンピック組織委員会に連絡を取った」

すぐには結ばれなかったが、義父が重病に陥ったこともあって69年に結婚。直後にその義父が亡くなり、家の整理も任されるなどし、それまでの仕事もしながら日米を行ったり来たりした。98年、夫君が亡くなると牛山事務所の代表を受け継ぐ。

奇縁のロータリー急逝代理で二度目の会長に

ロータリークラブとの縁もアメリカだった。

「結婚前の20代後半にはロータリー安だった会社のボスから、会員で引き受け手がないので『日本からの交換留学の女子高生を預かってくれ』と頼まれた。私の家に住ませ、朝5時半に起き、お弁当を作って自動車を運転し送迎しました」と、牛山さん。その後、カリフォルニアのサクラメントで「女性だけのロータリークラブができるから」と誘われ、1990年に入会した。

同じころ日本で牛山さんが某ロータリークラブに入会を希望した時には『女

性が入れると思っているの』と笑われた」そうで、「ではアメリカでロータリーに入っているのでメイクアップさせて」と頼むと、「女性のメイクアップなんて聞いたことがない」と、にべもなかったという。今ではあり得ない、前世紀の話だ。やがて同じ第2590地区内で、女性会員増強を積極的に掲げる横浜ベイロータリークラブ(RC)が新設されることになるや一転して勧誘され2002年、入会した。

07年には会員増強中の川崎大師RCから頼まれて移籍したが、ここにも奇縁があった。

アメリカから一人帰国した牛山さんは、知り合いのところを転々としていた6歳の時、川崎大空襲(1945年4月15日)に遭遇。その時お世話になっていたおばあさんと川崎大師(平間寺)の付属幼稚園の庭に逃げたが、そこで川崎大師が青緑色の炎に包まれるのを見た。幼い牛山さんにとって日本で最初の鮮烈な記憶だった。「同じ夜、川崎大師が燃えるのを見た」と言ってくれたのが、川崎大師RC会員の伊藤佳子さん(老舗料亭「恵の本」の女将)だった。牛山さんは「ああ、私と同じように川崎大師が燃える青緑の炎を見た人がいた。私の記憶は間違ってたかった」と思ったという。

ところが、伊藤さんは2021-22年に川崎大師RCの49代会長に就任する直前の5月、病気で急逝。牛山さんが遺

志を受け継ぎピンチヒッターとして44代目に続き、二度目の会長職を引き受けたのだ。

さて、今回の取材ではロータリーの友地区代表委員である横浜港北RC会員の亀ヶ谷純子さんが取材をアテンドしてくれた。亀ヶ谷さんは「地区の研修で同じファシリテーターとして牛山さんと一緒にしたりしますが、言うべきことはズバツとおっしゃいます」と語る。一方で「ロータリーで何かを頼まれたら『イエスか、ハイか、喜んで』という返事しかないと言われていますが、一度引き受けたら誠心誠意なさいます」と言う。

取材日、伊勢佐木町は秋祭り。暮れなずむ商店街の路上で、亀ヶ谷さんに手伝ってもらい、写真担当の熊谷さんが牛山さんの法被姿を撮影した。

アメリカで生まれ、キャリアを積んだ牛山さんが「伊勢佐木町商店街」と染め抜かれた日本古来の法被を着ている。その姿はいかにも国際都市・横浜らしい。伝統と革新。伊勢佐木町商店街に幸多かれ！

●牛山裕子 1938年、アメリカ生まれ。協同組合伊勢佐木町商店街理事長。不動産貸付業。牛山事務所代表。太平洋戦争開戦直後に帰国。戦後、神奈川県立横浜平沼高校を経て渡米し、アルバイトをしながら勉学に励み、アメリカで原産地証明の仕事に就く。69年に結婚後も日米間を往来。2012年、伊勢佐木町商店街理事長就任。趣味はピアノと料理作り。



さんは2012年から理事長を務める。出席した十数人の理事たちに囲まれ、議事進行役の牛山さんが、それぞれの理事の発表する150周年事業の落語会やコンサートの進捗、駐車場の収支、商店街組合のビル建て替え、施設の雨漏り、朝の清掃活動など、山積みの議題を報告・審議・検討の三つに分け、見事な手際でさばっていた。

右腕ともいえるべき副理事長で財務担当の井上信行さんは、1907年創業の老舗、井上漆器店の店主。牛山さんより一回り以上若い72歳だが、「理事長の牛山さんは元氣。商店街を維持しようと、人一倍頑張っておられます」と話す。

90年代半ば、伊勢佐木町1丁目〜2丁目では、新規のパチンコ店や場外馬券場などの建設計画があり、牛山さんは「このままでは街が変わってしまう」と、街づくりのいろいろな会合に関わっているうちに、街づくりの活動にのめり込んだ。牛山さんたちの奔走の結果、建物の用途や屋外広告のデザインの制限などを織り込んだ横浜市の伊勢佐木町1丁目〜2丁目都市計画ができた。伊勢佐木町の商店街全域で、建物の新築・増改築には、街づくり委員会と事前協議することなどを定めた「街づくり協定」も作られている。規則は作るだけでは終わらない。どう守られるかが問題だが、こわもての人たちにもひるまず、「来てくれと言われれば六法全書を持って説明しに相手の事務

所に出向きました」と、牛山さん。「私は肩書や立場で人を見ない。要は話が分かる人かどうか。私はぶれない。そしてスピード感が身上。まず結論を準備し、そこから行動します」と言う。

64年の東京五輪が縁で 地主旧家の跡取りと結婚

牛山さんは戦前の1938年、アメリカで生まれた。父は東京帝国大学医学部出身の医学者で当時イリノイ大学に研究のため妻と渡米していた。3人いた年の離れた兄たちは日本に残っていたが、牛山さんは日米開戦(1941年)直後に親と離れて一人だけ、帰国した。そのころの記憶はあいまいで、戦中の混乱のため記録もそろっていない。親たちは敗戦直後に帰国し、父がすぐ横浜市本牧で産婦人科の医院を開業。牛山さんはその家で少女期を過ごす。

神奈川県立横浜平沼高校に入るも、アメリカ生まれで当時は国籍取得がすぐになかった状況で日本での大学進学が難しく、海外渡航が制限されていた時代に単身渡米。法務関係の大きな事務所働きながら大学に進学した。「オフィスは全長400メートルくらいあり、両側にずらっとデスクが並んでスタッフが働いていました。私は届いたレター類の宛名を読んで仕分けしバスケットに入れて配るのですが、あまりに広いのでローラース



町名が与えられたのが、1874年のことだ。

目指す牛山事務所は、商店街の交差点角に立つ円筒形の印象的なビルにあった。ビルの主、協同組合伊勢佐木町商店街理事長で、不動産貸付業の牛山裕子さんが迎えてくれた。

今年86歳。シックなジャケット姿で、身長148センチと小柄。背筋をピンと伸ばし、凛としていらつしやる。牛山家の先祖は長野の出身。生糸を持って新興の横浜にやってきたそう。明治3年には当地の地主だった牛山家。その一人として、戦前は横浜随一の繁華街だった伊勢佐木町のにぎわいを取り戻そうと、仲間と一緒に若手後継者を育てながら街づくりを進めています」と言う。

事務所の一角に、商店街の皆さんが事前に並べてくれたものがある。「伊勢佐木町ブルース」で一世を風靡した歌手の青江三奈さん（2000年没）の遺品の数々だ。ステージ衣装、「伊勢佐木町ブルース」で受賞した日本レコード大賞歌唱賞のプラチナディスク、各種トロフィー、レコード、ポスター……。60代後半の記者には懐かしい限り。

あちこちに「伊勢佐木町商店街150周年」のポスターが張ってある。幕末の開港地・横浜の発展に伴って周辺の沼地が埋め立てられた。そこに伊勢佐木町の

「伊勢佐木町ブルース」の発売は1968年。「大繁華街だった伊勢佐木町は、戦後、進駐軍による主な建物の接収が昭和30年代まで続き、横浜の他の商店街に復興で後れを取ってしまった」と牛山さん。そんなころ「伊勢佐木町ブルー



（写真上から）150年を迎える今の伊勢佐木町と明治時代の伊勢佐木町（本人提供）
青江三奈さんの遺品

ス」が大ヒット、伊勢佐木町を一躍全国に知らしめた。青江さんが亡くなった翌年に、商店街の一角に歌碑と映画風の看板が建てられた。グラนด์ピアノをかたどった歌碑にはボタンが付いている。押してみると、「あはくん」。あの「伊勢佐木町ブルース」の吐息とハスキーな歌声が流れた。

歌のご縁で、亡くなった青江さんの夫君から伊勢佐木町商店街が遺品を託された。その折は遺品展も開催したが、普段は公開されず、大切にしまわれているという。

歌手といえば、フォークデュオ「ゆず」も、無名時代の1996年に、伊勢佐木

町のデパート横浜松坂屋前で始めた路上ライブから羽ばたいた。そのデパートも2008年、呉服店時代からの144年続いた歴史に業績不振で幕を閉じた（跡地にはカトレヤプラザ伊勢佐木という商業施設が立つ。アールデコ調の外観など、旧建物の一部が生かされている）。これまでも『ロータリーの友』の取材で地方の商店街を歩く機会があったが、中には「シャッター街」と揶揄される所もあった。地域の中心にある伝統の商店街のにぎわいをどう取り戻すかは全国共通の課題だろう。

伊勢佐木町商店街所有のビルで月1回開かれる理事会の様態を拝見した。牛山

日米を往き来した数奇な半生と
港ヨコハマの商店街再生に尽くす今



100人訪ねて

牛山裕子

さん 川崎大師ロータリークラブ



家族、親、姉のみんなで折ってくれた千羽鶴
写真提供 小澤由実

かもしれません。家族は「第二の患者」。血液検査の結果に、私以上に一喜一憂していたのが忘れられません。

レギュラーを務めるラジオ局の方に「復帰を待っているよ」とおっしゃっていただけたことも、治療に前向きになれた原動力の一つでした。「職場に戻る」といった具体的な目標を持つことは、患者にとって大きな支えになります。ただし、その際の患者に対する言葉掛けは、とてもデリケートなものだと感じました。私の場合、「焦らないで」と言われるのが、いやでした。取り残された気分になるのです。職場の人から「しばらくゆっくり休んで」と言われるのがいやだ、という方もいます。もし周りで病気になる方いたら、「戻る場所はある」というメッセージをうまく伝えてあげてほしいと思います。

周りの人々の支えなしではここまで順調に退院できなかったので、みんなに心

から感謝しています。感謝といえば、血をつくるのができなくなった私は入院中、約20回も輸血を受けました。改めて、人の善意で成り立っている献血の重要性を痛感しました。輸血を受けた私は、今後もう献血ができません。私にできる形で、命を救っていただいた恩返しをしていきます。

振り返れば、入院を繰り返す治療期間を前向きに過ごせたのは、まず、10万人に1人の病気になったことには意味がある、と考えたことからでした。白血病は治療困難な病ではない、乗り越えた暁に、アナウンサーとして、皆さんに伝える義務がある、と。病気は第二の人生のスタートだと捉えるようにしたのです。

白血病になって良かったとは決して言えませんが、悪いことばかりではありません。この病が、今いる人との縁を深め、新たな人との縁を育んだことは間違いないと思います。がん患者や、そのご家族

を支援するボランティア団体「リレー・フォー・ライフ」のイベントサポーターとして、啓発活動のお手伝いをさせていただいたりもしています。こうして皆さまの前でお話しできているように、今も多くの人との縁が広がっているのです。

また大病したことで、知見が広がったように思います。世の中には、私の知らない病気で苦しんでいる人が大勢いることを知り、患者目線でのものの見方、捉え方ができるようになりました。

「アピアランス（appearance 外見）ケア」をご存じですか？ がんやその他の病の治療の副作用により、髪が抜けてしまうなどの、外見の変化に対する患者や家族の苦痛を、和らげるケアのことです。今、私はウィッグです。つるつる頭でも平気だ！ という人はそのままいいのです。でもいやそれはちよつと……という気持ちになる人もいます。

その人がその人らしくあるために、心地よく過ごせるために、具体的な手だてを施したり、加えて心理的なサポートをしたり、とても包括的なケアなのです。このことを知っていただくだけでも、いざという時の心構えや声掛けに役立つのではないのでしょうか。

治療の話に戻りますが、5コースの「地固め療法」が完了すると、根絶と再発予防のための「維持療法」、第3段階になります。1〜2年の治療期間とされ、化学療法のみでは寛解しない場合や、後に

再発した場合などは、移植が検討されます。今、私はこの第3段階の治療中です。月に1回、外来で抗がん剤を投与しています。「がんが私がコントロールされるのではなく、がんを私がコントロールする！」と日々を努めています。

2人に1人ががんになると言われているこの時代。人生、いつ何が起るかわかりません。かと言って怖がり過ぎるのではなく、正しく知って、正しく恐れる。ご自身や身近な人につらいことがあった時、どしっと受け止められる「気力」と「体力」を、今から備えておくことが大切だと、私は思います。

（ホスト さいたま中央RC）

SPEECH



白血病サバイバー・フリーアナウンサー・社会保険労務士 小澤 由実

1978年 京都生まれ。上智大学文学部英文学科卒業。（株）プリンスホテル、NHK京都放送局・さいたま放送局キャスターを経て、フリーに。現在はFMレックスウェーブ「つながるさいたま」木曜パーソナリティー、各種式典・イベント司会、話し方セミナーやビジネスマナー研修講師として活動中。2021年、社会保険労務士試験合格。23年、社会保険労務士登録、小澤社労士オフィスを開業。埼玉県社会保険労務士会大宮支部所属。

加物がどうの、など気にせず、食べたいものをたくさんいただきました。次の治療に向けて、しっかり食べて体重を増やすことに努めました。

再入院の中で

リフレッシュの1週間が過ぎ、再び入院。「地固め療法」が始まりました。この化学療法は、完全寛解が得られた後、さらに白血病細胞をたたく、第2段階です。1カ月1コース体制で、薬を変えながら全5コース進んでいきます。1カ月入院しては1週間退院のサイクル。

1コース終わるごとに骨髄検査を行い、異常がないかを調べながら、次の治療へと進み、私の入院期間はトータルで約7カ月になりました。副作用は人それぞれですが、私の場合は脱毛、胃の不快感、便秘、頭痛、爪の変色、手足のしびれなどが現れました。

ちょうどコロナ禍中だったため、面会は禁止。でも、家族とは頻繁にテレビ電話もできましたし、寂しさはありませんでした。ただ、入院してすぐの頃、長女が数日間学校を休んだり、成績が下がったり。実は、白血病についてネットで調べ「ママは死んじゃうかも」と怖くなったそうです。そんなこととはつゆ知らず、日頃うるさい母親がいらないからサボっているのだろう、と思い込み、電話で叱っ

てしまいました。私のために千羽鶴を折ってくれていたのに。

その千羽鶴ですが、夫の発案でした。私の母や姉にも協力してもらい、みんなで折ってくれ、テレビ電話で千羽鶴の完成した房を見せてくれました。なのに娘を叱ったりしてひどい母親、反省。

入院中は、実家の母が京都から夫や娘たちに向けて食品を送ってくれたり、姉や義母が食事の世話をしてくれたり、さまざまなサポートを頂きました。治療中は血球の値が下がるので、食事制限（生もの、発酵食品などは禁止）はありましたが、よく夫に、主治医の許可を得た上で、食事の宅配をお願いしました。ウナギや牛丼、ジャンクフードなども（笑）。食欲不振時には、ゼリーやフルーツ缶が重宝しました。

治療そのものは、おおむね順調に進みました。食べることと運動すること、特にこの2点を心がけていたからでしょうか。看護師の友人に、「よく食べる人の方が早く退院する印象がある」と聞いていたので、必死で食べました。胃がムカムカしていた時も、少しでも。無理しなくていい、と言われましたが、食べないと抗がん剤に耐え得る力が湧かないので。それに、完食すると看護師さんに褒められるのもうれしくて。食べた、運動した、これだけで褒められるのです。

運動に関しては、小まめに歩くことを意識しました。病棟内を1日約3000

歩。6000歩、歩いたこともあります。食べて歩いて、また食べて歩いて。これが治療に立ち向かう気力と体力を養い、回復につながったと思います。

感染対策には相当神経を使いました。抗がん剤で白血球が少なくなるため、感染症は命に関わることも。小まめに手洗いをし、口の中を常に清潔に保つため、うがいはい日10回していました。結果、口内炎がでなかつたことも、十分に食事ができた要因だと思います。

がんをコントロールするのは私

こうして、7カ月の「地固め療法」をやり遂げ、2022年12月に本退院。入院中のベースがつかめると、社会保険労務士の資格登録に必要な研修を病室で受け、修了証も得たほど順調でした。大変だったのは、家事に育児に仕事に、そしてロータリーにと奔走した夫の方だった



白血病のあらまし

ここで、白血病についてアウトラインを簡単にお話しします。「血液のがん」と恐れられているように、確にかかつては不治の病、と言われていました。

けれども今では、治る可能性がある病気です。近年「白血病」と聞くと、競泳の池江璃花子選手を連想されると思いますが、彼女のように競技に戻るといいう、白血病患者にとって、大きな希望となる実例もあります。

病の初期症状は私もそうだったように、発熱、倦怠感^{けんたいかん}、頭痛、貧血、あざ、出血など。骨髄で造られる造血幹細胞は、本来なら白血球、赤血球、血小板といった血液に変化していきます。これを「分化と成熟」といいます。その変化の途中の細胞が、がんになる。骨髄の中で本来の血液に変化せず、がん化した白血病細胞になり、それがどんどん増殖するので、白血球、赤血球、血小板の占める割合は少なくなります。そこで息切れ・めまい・貧血を起こしやすく、あざがでやすくなり出血しやすくなるわけです。

白血病は、そのがん化する細胞の種類と増殖する速さにより、大きく四つに分類されます。まず、細胞の種類が骨髄性か、リンパ性か、となり、次に速さにより慢性か急性か、となります。

SPEECH

この四タイプの他には、ウイルス感染が原因で発症する成人T細胞白血病や、造血幹細胞が異常を来す、骨髄異形成症候群などがあります。

一般的に、成人では骨髄性が約10万人に2〜3人に対し、リンパ性は同じく約10万人に1人、と少ないそうです。入院後、私に下った診断は、「急性リンパ性白血病」でした。競泳の池江選手が、2019年に罹患^{りかん}されたのとまさに同じ病名です。

急性は病の進行が速いので、治療をなるべく早く、スタートする必要があると思いました。同じタイプの池江選手が、立派に復活された姿を見ていたので、私も大丈夫、と希望を持ってました。でもよく考えてみれば、池江選手とは体力的にも年齢的にも全く違うのに（笑）。病にかかったことをオープンにして前に進む姿は、こんなにも他の人の光となるのですね。

入院スタート

心の準備もできないまま始まった入院生活は、約7カ月。長いですよね。「大変だったでしょ」とよく言われます。ただ、私の場合は順調に治療が進んだこともあり、ポジティブに過ごせた時間も多かったのは不幸中の幸いでした。

さて急性リンパ性白血病。どんな治療であったかという点、治療の基本は、多種類の抗がん剤を組み合わせた化学療法でした。治療計画は3段階を取り、トータルで約2年となりました。

最初は「寛解導入療法」といって、白血病細胞を一気に減らすのが目的の治療です。1カ月半ほどかけて、点滴による強い抗がん剤で、一気にかん細胞をたたき。ひたすら点滴の日々。強い薬なので副作用も強い。初めて吐き気に襲われた私は、「まだ序盤だから」と限界まで我慢しました。

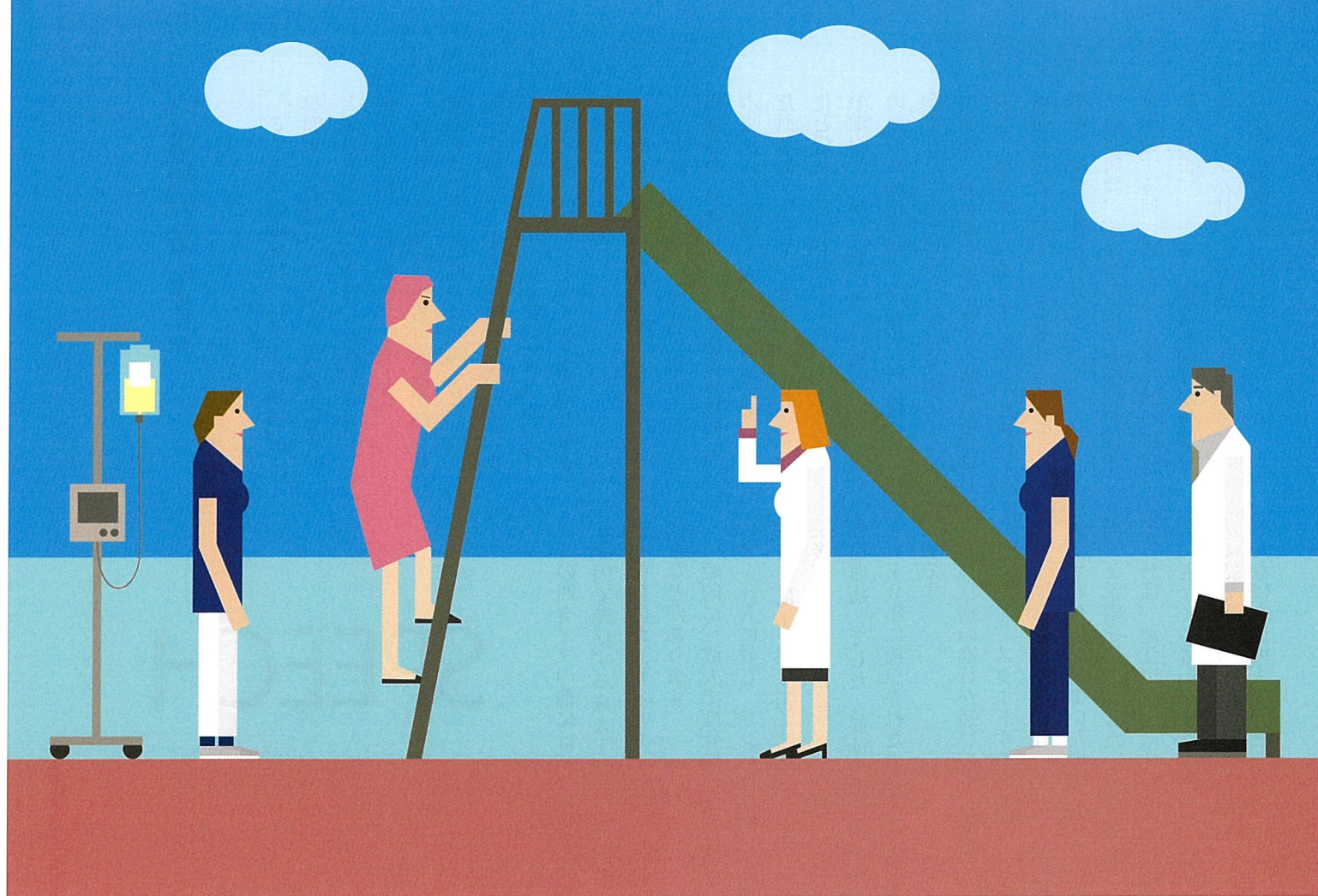
でも、そこまで我慢してしまうと、吐き気止めの薬を体内に入れても、かえって効きにくくなると知りました。ですから以後、むしろ早め早めの吐き気止め服用を心がけた結果、強い吐き気はほとんど起きなくなりました。今の副作用止めの薬は優秀です。とはいえ、胃がムカムカして食欲が落ち、体重は4〜5^{キログラム}ほど、どっと減りました。

外科的な手術はなかったので、体にメスが入る負担はなかったものの、ひたすら点滴の日々。気持ちも沈み、寝たきりなので筋肉も落ちました。抗がん剤の副作用で代表的な「脱毛」も経験しました。事前の散髪では丸刈りにする勇気が出ず、一度ショートカットに。予想通り、抗がん剤を投与して約10日後、シャワー中にバサバサ束で抜け落ちるんですよ。それから毎日シャワーのたびに抜けて、1週間ではなくなりませんでした。

抜け始めてからは処理が大変だったので、こんなことなら最初に丸刈りにしておけばよかった、と少し後悔。髪がなくなることに對して悲観しなかったわけはありません。でも命がなくなるわけではない、いずれまた生えてくるものだから。かわいい帽子を買って、病室で楽しんでいましたよ。

さまざまな波を越え、寛解導入療法が終了した時点で行った骨髄検査の結果は、陰性。MRD（微小残存病変）検査でも陰性となり、おかげさまで、私はこの時点で「寛解」となりました。骨髄移植をしないと決まったのもこの時です。

次は、入院を繰り返しながら5カ月かけて行う予定の「地固め療法」が待っています。その前に1週間の退院期間がありました。「リフレッシュ期間だから好きなものを食べて、体重を増やして戻ってきてね」と言われて。ありがたいことに食欲も回復していて、神経質に添



デザイン：加藤英一郎

ら、命が危なかったらしいです。

「一時退院を挟みながらですが、入院期間は6カ月必要です」。言われた瞬間、自分より子どもたちのこと、そして仕事のことが頭をよぎりました。

と同時に、告知された瞬間は「やっと原因がはつきりした。私、これでのんびりできる」とも思ってしまったのは、今振り返ってみても不思議な気持ちです。

先生、 私、死ぬんですか？

それにしてもどうして？ 一体何が悪かったの？ 生活習慣？ これまでを振り返りました。そして思わず「先生、私、死ぬんですか？」と。「そうならないように全力を尽くします。今は治療法がありますから。今すぐ命の危機、ではないです」。先生の言葉にひとまず安堵しました。白血病には生活習慣は関係ないそうです。遺伝子に傷が付いて発症し、原因不明で、遺伝する病でもない説明を受け、救われました。

その日はベッドが空いておらず、翌日入院することに。事態急転した状態となった帰宅後、家族で集まりました。

「母は病気になるました」と話を切り出し「入院でしばらく会えない」と打ち明けると、小学4年生の次女は泣き出しましたが、中学2年生の長女は黙って聞きました。私は気が付かなかったのです

が、その後別室で、仕事先などへ1時間ほど電話をかけている間、長女はずっと泣いていたそうです。とにかく私を不安にさせてはいけない、と話を聞いている間は、涙をこらえていたそうです。

仕事の対応についての連絡がひと通り終わると、次は掃除と片付け。そして、家族に宛てた「〇〇は△△してね」といった指示の紙をあちこちに貼り、深夜になってやっと、入院の荷造りをしました。バタバタの一日。

抜けていることはないかしら、などと動き回り、ようやく寝る前になって突然、ふと自分に向き合った途端、恐怖が込み上げてきました。静かになって「死」を意識したのか、涙があふれました。「私、まだやりたいことがあったのになあ、もうこれで人生終わりなの？」

でも、絶望的な感傷に浸ったのはその時くらい。すぐに「私は大丈夫だ、治る」という根拠のない自信が出てきたのです。なぜでしょう？「復活したら、この経験を人に伝えよう」。まだ治療も始まっていないのに、全国講演することまで考えていました(笑)。私の仕事は、伝えるということなのだから。

なお、夫はよりによってクラブの幹事、翌年度は副会長を仰せつかっており、ロータリーにもフル回転となったところでした。それなのに、ロータリーファミリーとしての私、ロータリーにも何も参加できなくなってしまいました。

小澤由実

Yumi Ozawa

白血病サバイバー・フリーアナウンサー・社会保険労務士

病気は 第二の人生のスタート

ある日突然、悲劇のヒロインのごとく、白血病の診断。いやいや、そんなわけない。まさか、私が。でも、「そんなわけない」は起きるのです。長い長い治療を乗り越えられたのは、よく食べよく歩き、気力と体力を養えたから。10万人に1人の病気に罹患するも、完全寛解した自身の体験を伝えることが、少しでも誰かのお役に立てれば幸いです。

そんなわけないでしょ

「まさか、私が？ そんなわけないでしょ」。がん宣告を受けると、多くの方がそう思うのではないのでしょうか。私の人生でこんなことが起きるなんて。例に漏れず、これが私の率直な感想でした。

私は京都市出身のフリーアナウンサーです。NHK京都放送局・さいたま放送局でキャスターとして、地域情報番組に携わり、取材、編集、リポート、中継などを行っていました。退局後はフリーとなり、ラジオのパーソナリティーや司会者、セミナー講師として活動しています。ご縁を頂き、2021―22年度第2770地区（埼玉県南東）の地区大会では、さいたま中央ロータリークラブ会員で、夫の小澤竜一郎と共に、司会を務めました。

体を動かすことも好きで、趣味はジャズダンスだったりする私が、2022年の春のことでした。「血液のがん」と呼ばれる白血病の診断を受けたのです。

白血病。ちよつと言ひ方が軽いかもしれませんが、ドラマの設定とか、マンガの主人公とか、劇的に不幸になる場面へ転換するとき、何となく登場するような病名ではありませんか？ いきなりヒーローやヒロインは「悲劇の主人公」となるわけでは

一般的にそんなイメージのある白血病。いやいや、そんなわけない、私が。そう思っても当然だと思います。幼少期から健康優良児と言われ、大病などしたこともない私ですから。

初めての受診は2022年4月でした。きっかけは毎日続く発熱で、3日に1度、夕方になると37度台の微熱が出るようになり、翌日には平熱に戻る状態が1カ月ぐらい続きました。何だろうと思いつつも、仕事に子育てにフル回転、疲れやストレスのせい、とやり過ごしていました。しかしそんなある日、駅の階段で息切れしてしまったのです。呼吸がぜいぜいして、足を上げるのもやっと。加齢によるものではない、と普段との違いを明らかに感じました。やがて発熱は2日に1度となり、さらに、連日38度台まで上がり、ここでもようやく近所のクリニックを受診したのです。

「血液の病気の可能性があります。例えば悪性リンパ腫や白血病……」「紹介状を書くので、すぐ、大学病院に行ってください」

でも、その時になってもまだ、大きな病院で精密検査をすれば「違いました」となるんだらうな、と樂觀していたのです。約1週間後に、受診。改めて採血、CT、レントゲンに加え骨髄検査もすると、明確に「白血病」という診断が下され、翌日入院措置となりました。後から聞いた話では、あと数カ月放置していた

SPEECH 4 69

病気は第二の人生のスタート

白血病サバイバー！フリーアナウンサー・社会保険労務士 小澤由実

この人訪ねて 9 64

牛山裕子さん 川崎大師RC（第2590地区）

記事・岩田一平 撮影・熊谷武一

につぼんふうど 13 60

気候最高！ 東海編 久保田英男

ロータリー 俳壇 ◆夏井いつき 選 14 59

ロータリー 歌壇 ◆佐佐木幸綱 選 14 59

ロータリー 柳壇 ◆三遊亭白鳥 選 14 59

友愛の広場 16 57

夫から私へ、84歳入会の記 浜北 竹内幸子

珍客卓話 和田山 上地拝碩

疾病予防と治療とマイロータリー 宇都宮陽北 熊本泰久

施設の子どもたちと山伏体験の合宿へ 東京八王子南 豊嶋信一

◆うちの子

卓話の泉 19 54

なぜ、いま短歌なのか 高田ほか

私の一冊 19 54

『暁の宇品 陸軍船舶司令官たちのヒロシマ』 呉 神垣和典

ロータリーあるある相談室 20 53

声 9月号の感想 21 52

今月号の表紙 — 多才な障害者アートをお届け

街、クリスマス、光、人、公園、愛の家、
優しい、ピンク、幸せ、平和、
やっぱりピンク。

作品コメントは単語だけになりましたが、お二人の口から出た言葉です。
足利さんは元々、単品モチーフだけ描いていたのですが、その単品を重ね合わせながら何枚も描いていくうちに、紙全体を埋め尽くすほどの構成力を身に付けました。
その足利さんの線画に、若山さんが独特な色彩感覚でていねいに着彩。クリスマスの街をイメージした、本当に見事なコラボ作品ができました。
アートディレクション・五十嵐仁之



街 — クリスマス

イラストレーション

こまえ工房／線画：足利孝宏さん 着彩：若山久美子さん
東京都狛江市H210mm × W297mm
色鉛筆

一般社団法人 ロータリーの友事務所

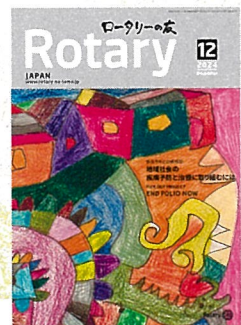
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5958 (編集部) / 03-3436-5956 (管理部)
hensyu@rotary-no-tomo.jp (編集部 / 本誌の内容のお問い合わせ)
keiri@rotary-no-tomo.jp (管理部 / 購読・注文)
https://rotary-no-tomo.jp◆横組みの目次は、反対側の表紙を開いたページにあります。
◆本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

学びと ひらめき。

にわかロータリアン、会長になる

以前は仕事が忙しいことを口実に、例会もほとんど欠席だった。昨年度、クラブが40周年を迎え、周年記念のビッグイベントが終わった今年度、会長になることに。楽勝かと思ったら、ハプニングが頻発。会長の大変さをしみじみ実感しています。クラブの皆さん、今まで協力的じゃなくてごめんなさい。今までのツケを払うべくがんばります。皆さんとの遅れを取り戻すべく、『友』を読んで学んで、あと半年ダッシュしますので、どうぞよろしく。

石川ロータリークラブ（福島県）
中村嘉一さん



ロータリーの友

Rotary

JAPAN

www.rotary-no-tomo.jp

12

2024

December

SPEECH

小澤由実さん

病気は 第二の人生のスタート

この人 訪ねて

牛山裕子さん

川崎大師ロータリークラブ